

# 2025国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

ロボティクスがもたらす持続可能な社会  
Sustainable Societies Through Robotics



来場前の予習、来場後の振り返り&情報共有に

ロボ展特設サイト

**Robo Nova**  
—人とロボットが拓く未来—

- ✓ ロボ展みどころ
- ✓ 関連ニュース、特集記事、動画
- ✓ 注目の出展企業、製品紹介



## Index

- 2面 日本ロボット工業会会長あいさつ/国際ロボット展みどころ
- 3面 ロボット基盤モデルが拓く次世代の自動化
- 5面 AIが着やすい産業用ロボット実現のための制御技術
- 6面 人の作業支援における自律型ロボットの向かうべき道
- 7面 多脚ロボットの開発と歩行制御の研究
- 9~12面 有力企業の製品・技術
- 13面 Sler育成に向けた協会の取り組み
- 14~16面 併催事業

**iREX**  
INTERNATIONAL  
ROBOT EXHIBITION 2025

日本ロボット工業会と日刊工業新聞社が共催する「2025国際ロボット展」が3日から6日までの4日間、東京ビッグサイトで開かれる。産業用ロボット、サービスロボット、応用システム、関連機器などが一堂に会する世界最大規模のロボット専門展だ。「ロボットSlerゾーン」「部品供給装置ゾーン」「物流システム・ロボットゾーン」も設けられ、673社・団体が、3,334小間の規模で出展する。また先行してスタートしているオンライン展は12月19日まで開催される。



公式Webサイト



日刊  
THE NIKKAN  
工業  
KOGYO SHIMBUN  
新聞

第2部

12月2日 火曜日

2025年(令和7年)

国際ロボット展

TE  
connectivity

**リアル** 2025年12月3日(水) ... 6日(土) 10:00~17:00  
東京ビッグサイト

**オンライン** 2025年11月19日(水) ... 12月19日(金)

**YASKAWA**

**i<sup>3</sup>-Mechatronics** で  
新たな価値をリアルな“かたち”に

Innovation on Every Front  
あらゆる課題に、革新を

### メイン展示

モノのデータからつくる ~変種変量に対応するi<sup>3</sup>-Mechatronicsの最新提案~  
ロボットと創る未来 ~協創がひろく、AIロボティクスの新たな可能性~



自律ロボット  
MOTOMAN NEXT-NEX10



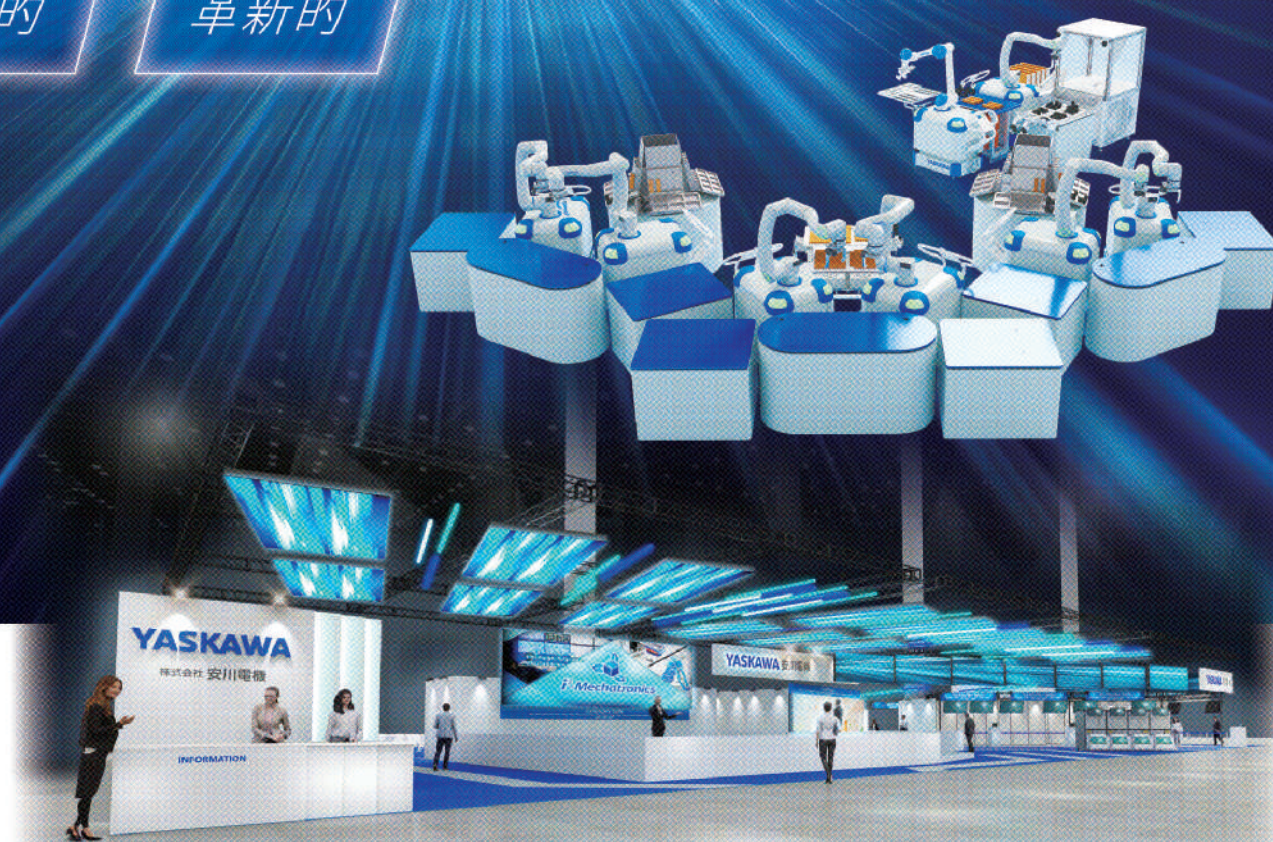
棚レス 自律ロボット  
MOTOMAN NEXT-NHC12



1t可搬スカラロボット  
MOTOMAN-ME1000

### 主な出展品・ソリューション

- 自律双腕ロボットによる梱包ソリューション
- 原材料投入ソリューション
- 粉体秤量試験ソリューション
- 医療器材仕分けソリューション
- バイオ実験自律化ソリューション
- 箱詰め最適化ソリューション
- 透明・不定形物のピッキングソリューション
- 協調塗装セルシステム+外観検査
- 異種材接合ソリューション
- 多様なニーズに応えるアーク溶接ソリューション
- 1000kg可搬ロボットによるパレット搬送自動化
- 人協働スマートパレタイズパッケージ
- 200Nm対応 人協働ねじ締めロボット
- サステナブルな生産に貢献するグローバルサービスソリューション



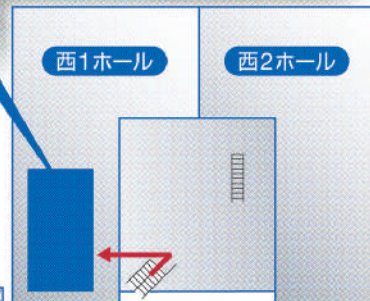
安川電機ブース W1-01(西1ホール)



本展への入場には事前登録が必要です。こちらのQRコードから事前登録を行ってください。  
※日刊IDへの登録が必要です。  
QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

※ワークショップおよびiREXロボットフォーラム2025の詳細は、主催者サイトおよび安川電機e-メカサイトにてご確認ください。

西棟1F会場図



株式会社 安川電機

ロボット事業部 〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石2番1号 TEL (093)645-7715 FAX (093)645-7802  
【公式サイト】<https://www.yaskawa.co.jp> 【製品・技術情報サイト】<https://www.e-mechatronics.com>





人とロボットの共存・協働による持続可能な社会の実現に向けて、ロボットに関する最新技術・製品が提案される(前回開催=2023年)

# ロボティクスがもたらす持続可能な社会

**iREX**  
INTERNATIONAL  
ROBOT EXHIBITION 2025

## 人とロボ協働―産業創出

日本では労働人口の減少により、多くの産業で人手不足に悩まされている。加えて、デジタル変革(DX)の推進、危険な作業の自動化、温室効果ガス排出量の削減など、さまざまな課題が浮き彫りになっている。こうした課題を解決するためには、人とロボットの協働による産業創出が不可欠である。

「2025国際ロボット展」を主催する日刊工業新聞社は、12月3日から6日までの4日間、東京ビッグサイトの東展示棟4-8ホール、西展示棟1-4ホールおよびアトリウムで開催する。入場料は1,000円(事前登録者、招待状持参者、中学生以下は無料)。19日までオンライン会場も開設される。

### 673社・団体 過去最多

7-9期の国内出荷感が続いている。製造、物流、医療、体験イベント「つくるはら」など、食料分野などで活躍する企業も増加している。また、ロボットを活用した新しいサービスや製品の開発も進んでいる。

「2025国際ロボット展」は、前回開催(2023年)に比べて、673社・団体の参加が確認されている。これは、過去最多の参加数である。参加企業は、ロボット本体の製造メーカーだけでなく、ロボットを活用した新しいサービスや製品の開発企業、ロボットの教育・研修機関など、幅広い分野から集まっている。



専門見込み15万人以上の来場者を見込む。前回開催(2023年)

ごあいさつ

日本ロボット工業会 会長 橋本 康彦



「2025国際ロボット展」を主催する日刊工業新聞社の主催により、12月3日から6日までの4日間、東京ビッグサイトの東展示棟4-8ホール、西展示棟1-4ホールおよびアトリウムで開催する。入場料は1,000円(事前登録者、招待状持参者、中学生以下は無料)。19日までオンライン会場も開設される。

## ロボット―活躍の場さらに広がる

近年は人手不足や人件費の高騰、新型コロナウイルス感染症を契機とした自動化や事業継続への意識の高まりなど、AI(人工知能)やデジタル変革(DX)、ヒューマノイドロボットなど、さまざまな分野でロボットの活用が加速している。また、オンライン会場「iREX ONLINE」も開設されている。

「2025国際ロボット展」は、前回開催(2023年)に比べて、673社・団体の参加が確認されている。これは、過去最多の参加数である。参加企業は、ロボット本体の製造メーカーだけでなく、ロボットを活用した新しいサービスや製品の開発企業、ロボットの教育・研修機関など、幅広い分野から集まっている。

「2025国際ロボット展」は、前回開催(2023年)に比べて、673社・団体の参加が確認されている。これは、過去最多の参加数である。参加企業は、ロボット本体の製造メーカーだけでなく、ロボットを活用した新しいサービスや製品の開発企業、ロボットの教育・研修機関など、幅広い分野から集まっている。

「2025国際ロボット展」は、前回開催(2023年)に比べて、673社・団体の参加が確認されている。これは、過去最多の参加数である。参加企業は、ロボット本体の製造メーカーだけでなく、ロボットを活用した新しいサービスや製品の開発企業、ロボットの教育・研修機関など、幅広い分野から集まっている。

# 限られたスペースにも高度な自動化を



工場全体の自動化を実現する  
ダイヘンのFAロボット



# ロボット基盤モデルが拓く次世代の自動化

## 「生成AIの波」実世界へ

生成AI（人工知能）の波が、ついにロボットの世界にも押し寄せている。大量の実世界データから動作を学習し、多様な作業を自律的にこなすロボット基盤モデルの研究が世界的に加速している。米国や中国では、ビッグテックやスタートアップが相次いで新技術を発表し、産業からサービスまで幅広い分野で自律ロボットの実現を目指す動きが活発だ。ここでは、その最新動向と今後の戦略の方向性を概観する。

### 世界的な盛り上がり

ロボットが経験から動作を学習し、多様な作業を自律的にこなすロボット基盤モデルの研究が世界的に加速している。米国や中国では、ビッグテックやスタートアップが相次いで新技術を発表し、産業からサービスまで幅広い分野で自律ロボットの実現を目指す動きが活発だ。ここでは、その最新動向と今後の戦略の方向性を概観する。

### 潮流の起点

この潮流の始まりの1つは、2022年に米グーグルが発表した「RT-1」にある。RT-1は17カ月にわたって13万台のロボットで収集した約13万回の動作データを学習し、汎用的な動作生成能力を示したことが注目を集めた。海外では米オプティマロボティクス（Optimus）や、25年にはソフトバンクが発表した「RT-2」も注目を集めた。

### ロボットが学ぶことの意義

では、ロボットが経験から動作を学習し、多様な作業を自律的にこなすロボット基盤モデルの研究が世界的に加速している。米国や中国では、ビッグテックやスタートアップが相次いで新技術を発表し、産業からサービスまで幅広い分野で自律ロボットの実現を目指す動きが活発だ。ここでは、その最新動向と今後の戦略の方向性を概観する。

### 最新技術の展開

近年の研究では、「π0（パイゼロ）」は、双腕モバイルマニピュレーターが洗濯物を拾い上げ、畳むという複雑な作業を自律的に実行した。生成AI「Flow Matching」は、動作の時間的な連続性を直感的に学習し、より滑らかな生成を可能にする手法である。

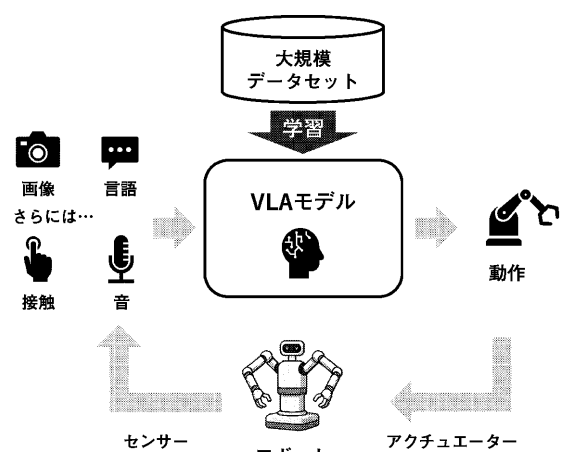


図1 Vision-Language-Action (VLA) モデルの概要

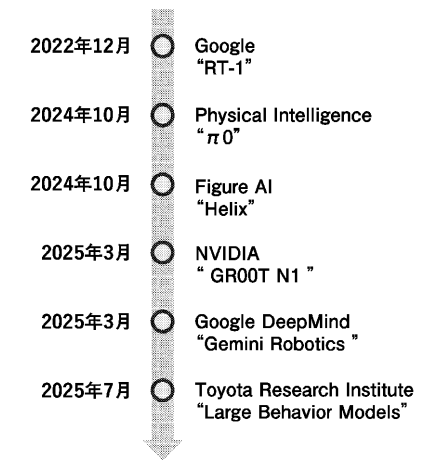


図2 近年発表された代表的なVLAモデル

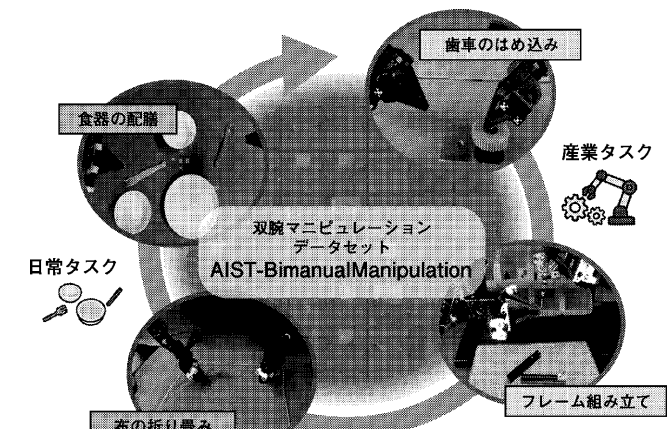


図4 VLA開発に必要なデータセットの例

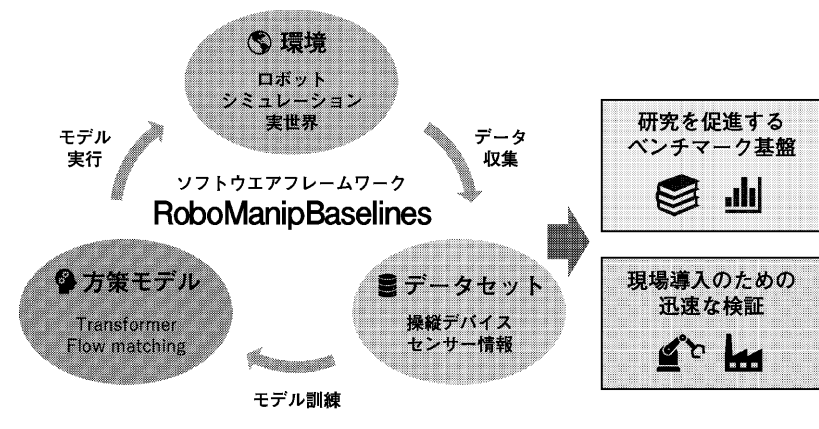


図3 VLA開発に必要なソフトウェアフレームワークの例

### 短期・長期で広がる研究開発

最先端の研究動向から、今後求められる研究の方向性としては、視覚や言語のみならず触覚・力覚・聴覚などの多様なセンサ情報を統合して学習する技術や、異なる身体構成のロボット間で学習モデルを共有して活用する技術、新しい環境に素早く適応できる技術の確立が挙げられる。

### 今後の戦略

こうした流れを踏まえ、いくことが重要である。今後の戦略は、大きく二つに分かれる。一つはロボット基盤モデルの開発を目指す。もう一つはロボット基盤モデルの活用を目指す。ロボット基盤モデルの開発は、大規模なデータセットの収集と、高度な学習アルゴリズムの開発が鍵となる。一方、活用は、産業現場での実証実験や、サービスロボットの開発など、具体的な応用分野での取り組みが求められる。

### 産業技術総合研究所

主任研究員

室岡 雅樹

# Meet Your New Buddy

## ロボットは「相棒」へ

川崎重工のロボットは、AI・自律移動・音声指示・リモート操作などの最先端技術で進化し続けています。

2025国際ロボット展では、ロボットが私たちの身近な存在となり、人の「相棒」になりつつある今と未来をお見せします。

川崎重工ブースへ、ぜひあなたの新しい「相棒」に会いに来てください。

会場 東京ビッグサイト 東5HALL E5-10

詳細はこちら



**Kawasaki**  
Powering your potential



“Factory Automation”の未来を描く、  
新機種、登場。



**CRX-3iA**  
協働ロボットCRXシリーズに超軽量モデルが登場。わずか11kgの軽さで持ち運びも設置もスムーズ。

**R-2000 / E series**  
美しいフォルムに進化した大型汎用ロボットの  
新シリーズ8機種が登場。最大可搬300kgで  
動作性能が向上した、メンテナンスフリー設計。

**P-55**  
革新的なミドルサイズの新型塗装ロボットが  
登場。小物から大物まで幅広い部品に対応し、  
塗装品質・操作性・保守性を進化させた一台。

**iREX 2025国際ロボット展**  
INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

リアル(東京ビッグサイト)..... 2025年12月3日(水)～6日(土) 10:00～17:00  
オンライン..... 2025年11月19日(水)～12月19日(金)

東京ビッグサイト  
当社ブース: 西2ホール W2-01

ファナック  
国際ロボット展特設ページ



**FANUC**

ファナック株式会社  
本社 〒401-0597 山梨県南都留郡忍野村忍草3580  
TEL 0555 (84) 5555 (代) www.fanuc.co.jp



## 実現のための制御技術



力制御系を  
構成するには

## 位置制御と 力制御を両立 加速度制御

# 共振振動抑制による 高速でロバストな 加速度制御の実現

昨今のAI（人工知能）ブームとそれに乗じた産業用ロボットの制御技術には決定的に不足している能力がある。それは「力制御」の性能である。産業用ロボットに限らないが大多数のロボットは基本的に位置制御で動作しており、例えば関節に搭載されたエンコーダーからの位置情報と、AIなどの上位系から指示された位置指令との差をゼロに制御される。軌跡追従制御など長年の位置制御技術の蓄積により、位置制御としての高速応答性やロバスト（堅ろう）性は飛躍的に向上してきた。しかし力制御は相対的におろそかになっているのが現状で、いまだに産業用ロボットが人間の作業者の完全な代替とならないことへの直接的要因となっている。ここでは、代表的な力制御の課題とその解決に向けた研究開発の一部を紹介する。

長岡技術科学大学  
電氣電子情報系  
准教授  
横倉 勇希

補償法と負荷側加速度制御に基づいて、位置／カハイブリッド制御を実装することで、位置制御性能も力制御性能もどちらも劇的に向上でき、任意物体への接触を伴う手作業の自動化に役立つ。

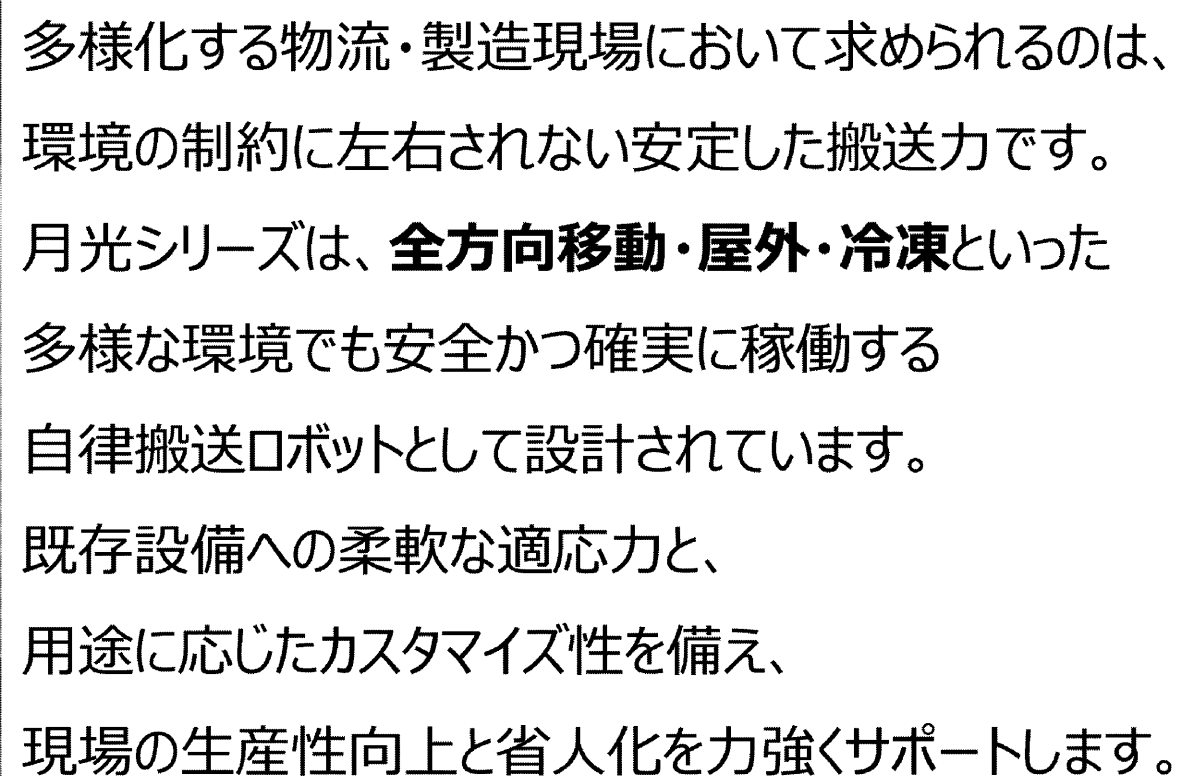
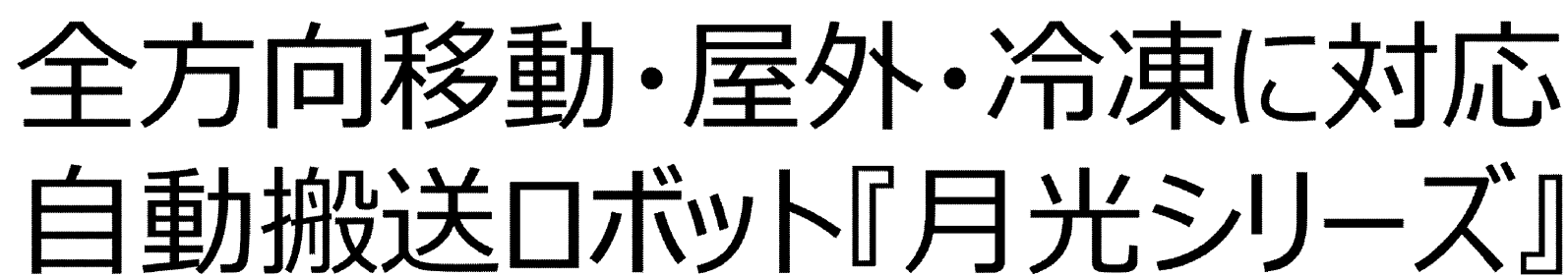
はりのAIとの親和性も高く、ロボットの詳細なダイナミクスを知らない上位系AIからの位置指令と手指

また減速機自体にも「角度伝達誤差」と呼ばれる曲形状に起因する振動要素があり、特に低速域で加速度が不安定になる問題もある。そこで、ひずみ波フィルターを外乱と定義した状態を外乱オプゾバーを用いて角度伝達誤差を推定して抑え込み、滑らかな加速度応答を得る制御手法も併用する。

最終的に、図3に示

作り替える)のことで、ロボット先端負荷側の加速度を振動なく高速かつロバストに制御する手法を開発している。

**ブース番号:E6-22**



**全方向 屋外 冷凍**



テクトレ株式会社  
神奈川県横浜市都筑区池辺町4457  
<https://techtrade.jp/>  
TEL : 045-264-8550





# 人の作業支援における自律型ロボットの向かうべき道

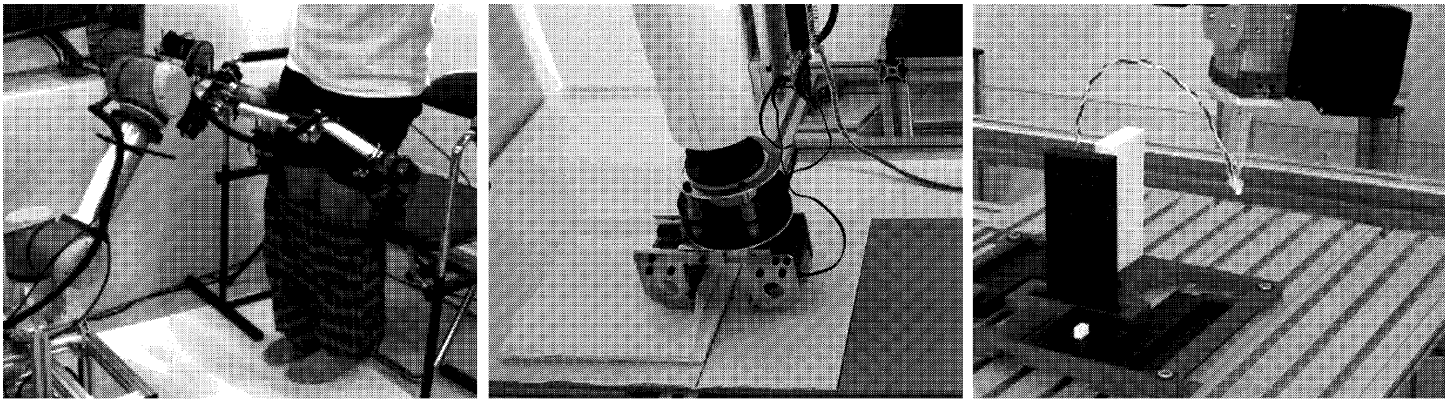


図1 研究事例(左:スポンの着衣支援、中央:布生地を取り置き、右:ケーブル操作)

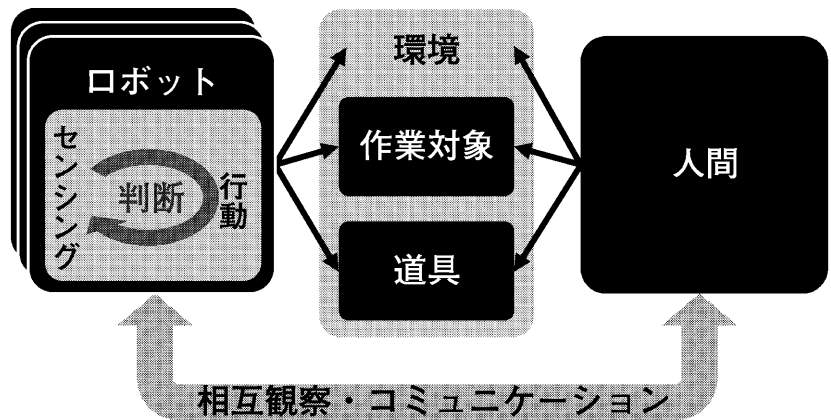


図2 Shared Autonomy(再定義)による人間とロボットの協働

人間が行っている作業を毎日のように人間型ロボットを導入する業を自動機械に代替させ、見れば、そのように見られる。これを踏まえ、筆者はロボットが自在に動く、映像やエンボスデッド、品管理などにおける多型ロボットが向かうべき方向について考えてみた。

人間が行っている作業を毎日のように人間型ロボットを導入する業を自動機械に代替させ、見れば、そのように見られる。これを踏まえ、筆者はロボットが自在に動く、映像やエンボスデッド、品管理などにおける多型ロボットが向かうべき方向について考えてみた。

人間が行っている作業を毎日のように人間型ロボットを導入する業を自動機械に代替させ、見れば、そのように見られる。これを踏まえ、筆者はロボットが自在に動く、映像やエンボスデッド、品管理などにおける多型ロボットが向かうべき方向について考えてみた。

### 筆者の専門分野

筆者は知能ロボティクス分野で約25年の研究経験がある。研究対象は、家電などの製造におけるケーブル操作の自動化や(図1右)、時計回りの布生地を取り置き(図1中央)、着衣支援(図1左)などがある。もう一つはモバイル型の色合いが極めて濃く、移動台車の上にロボットアームを搭載した構造のロボットを対象として、自律型ロボットとして、自律性および効率的な動作生成手法を主に研究課題としている。研究課題として、移動台車の上にロボットアームを搭載した構造のロボットを対象として、自律型ロボットとして、自律性および効率的な動作生成手法を主に研究課題としている。

### 基盤モデルへの期待と懸念

前述の経験を持つ立場から見て、現在の自律型ロボットの技術は、機械学習を導入する特定の課題を解決と感ずる。短時間という位置付けであり、考えは同じだ。これは、大規模言語モデルに代表されるような基盤モデルが、もたらす存在とみなす。今後、多様な指令を許可し、かつ指令の生成方法が汎化した場合、自律型ロボットの期待する解の範囲から、はみ出すことが多く、かなり不確実である。この不確実の広がり、いかに狭く、許容範囲に納まるようにすることが目下の課題である。

基盤モデルの発展や人型ロボット開発の加速により、自律型ロボットの活用は現在極めてホットな話題である。ただ、それに比例して過度な期待を受けており、行く先が見えにくい状況になっている。ここでは筆者の現在の捉え方を述べるとともに、生活支援や製品製造などの作業を想定した場合、自律型ロボットにどのような活路があるのかを考える。

ロボットの「プログラムで書いた通りに動く」ことを前提とした自動機械の一種と捉え、ロボットの作業能力が開発者の実装能力(人間の一部分の知的能力)を計算機に移す能力を超えることは、現状では難しい。統計的機械学習を導入する場合であっても、それが特定の課題を解決と感ずる。短時間という位置付けであり、考えは同じだ。これは、大規模言語モデルに代表されるような基盤モデルが、もたらす存在とみなす。今後、多様な指令を許可し、かつ指令の生成方法が汎化した場合、自律型ロボットの期待する解の範囲から、はみ出すことが多く、かなり不確実である。この不確実の広がり、いかに狭く、許容範囲に納まるようにすることが目下の課題である。

東北大学大学院  
工学研究科  
ロボティクス専攻  
教授 山崎 公俊

## 2025国際ロボット展

# かながわロボットイノベーション/モノづくりパビリオンwithかながわ

主催:生活支援ロボット技術交流事業実行委員会

※出展者による連合広告(有志)(順不同)

2025  
国際ロボット展  
入場登録は  
こちらで!!

**ロボット市場**  
協働ロボット専門店

株式会社NCC  
神奈川県藤沢市遠藤5608

**SakuraTech**  
Human-friendly Sensors Anytime®

サクラテック株式会社  
神奈川県横浜市港北区新横浜3-2-6

**TOMOMI RESEARCH**  
"Beyond the Invisible"

株式会社TOMOMI RESEARCH  
神奈川県藤沢市遠藤4489-105 SFC-IV 217号室

**MOSWELL**

株式会社モスウェル  
神奈川県横浜市西区御所山町7-15

**青山精工**  
秋田県鹿角市十和田末広字紀ノ国平42

**TASHIRO**

株式会社タシロ  
神奈川県平塚市入野284-1

**Access Engineering**

アクセスエンジニアリング株式会社  
神奈川県相模原市中央区田名7361-23

Since1960 デジタルメカ工房  
**OGAWA 優機製作所**

電子部品からロボットまで!  
株式会社小川優機製作所  
神奈川県横浜市保土ヶ谷区坂本町141

**株式会社 三和**

株式会社三和  
東京都墨田区業平2-8-7

**DONKEY**

株式会社DONKEY  
神奈川県相模原市緑区西橋本5-4-21 SIC-1 1103

**LOGIC DESIGN**  
THE BEST INTERNET COMMUNICATION

ロジックデザイン株式会社  
神奈川県小田原市栄町1-14-48

**株式会社協同電気研究所**

神奈川県綾瀬市小園880-1

**ツジマキ**  
株式会社ツジマキ

神奈川県横浜市南区大岡3-13-12

ロボットをゼロから形にできる創造力  
**ASA-ENG.**

株式会社アサイ・エンジニアリング  
神奈川県横浜市磯子区田中2-5-5

**KISTEC**

地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所  
神奈川県海老名市下今泉705-1

**SCHWALBEL**  
株式会社シュヴァルベル

シュヴァルベル  
東京都新宿区西新宿二丁目6番1号 新宿住友ビル37階

**ハンドトラスト**  
Handtrust

ハンドトラスト株式会社  
神奈川県綾瀬市小園1328-1

ロボット企業交流拠点 ロボリンク

神奈川県藤沢市藤沢559 角若松ビル6階

**Quantec**

株式会社Quantec  
東京都町田市市中町1-4-2-204

**東京精密設條株式会社**

神奈川県横浜市都筑区東方町134

**アジア航測株式会社**  
ASIA AIR SURVEY CO.,LTD.

アジア航測株式会社  
神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2

**KOIWAI**  
Additive Manufacturing

株式会社コイワイ  
神奈川県小田原市羽根尾244-6

**ZREK**

株式会社Zrek  
神奈川県川崎市幸区新川崎7-7

**PUES**

株式会社ピューズ  
神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目9番18号 新横浜TECHビルA館7階

公益財団法人湘南産業振興財団

神奈川県藤沢市藤沢607-1藤沢商工会館2F

株式会社佐藤製作所  
SATO works Ltd

東京都目黒区鷹番3-20-7

**Ngk**

日本軸受加工株式会社  
神奈川県横浜市港北区新羽町964-22

**EXTCOM**

エクストコム株式会社  
神奈川県大和市大和東3-6-18

株式会社  
**サイマコーポレーション**

株式会社サイマコーポレーション  
神奈川県藤沢市辻堂2-9-17

**TAKI**

株式会社高井精器  
神奈川県藤沢市鶴沼神明1-3-1

**Vectology**

株式会社ベクトロジー  
神奈川県横浜市港北区新横浜2-14-27

**ALUX**

株式会社ALUX  
韓国ソウル特別市道峰区マドゥル路13ギル61  
シードキューブ倉洞、C洞オフィス609号

**湘南スプリング株式会社**

神奈川県高座郡寒川町倉見1790-3

よこはまファクトリー  
Yokohama Factory  
よこはま共同受注グループ

よこはまファクトリー  
神奈川県海老名市上今泉5-17-21



# 多脚ロボットの開発と歩行制御の研究

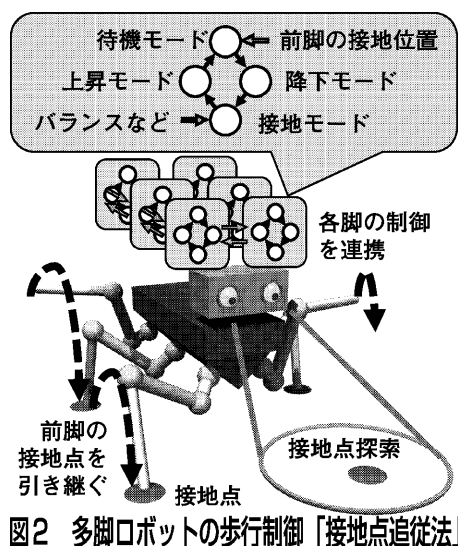
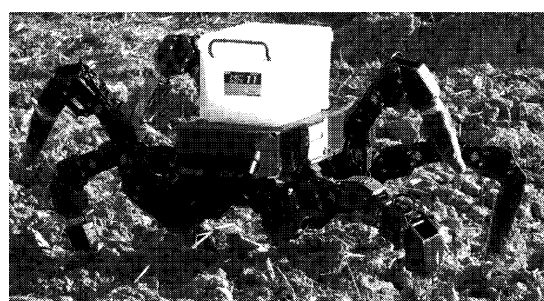


図2 多脚ロボットの歩行制御「接地点追従法」



|        |                 |
|--------|-----------------|
| 名称     | SOL3            |
| 開発     | 新明工業            |
| 可搬重量   | 最大5.3kg         |
| 登坂斜度   | 最大斜度29度         |
| 胴体水平維持 | 最大斜度19度         |
| 乗り越え段差 | 高さ230mm×奥行300mm |
| 移動速度   | 最大荷重時毎秒約0.1m    |

図1 6脚ロボット「SOL3」(幅0.9m、長さ0.9m、自重約16kg)

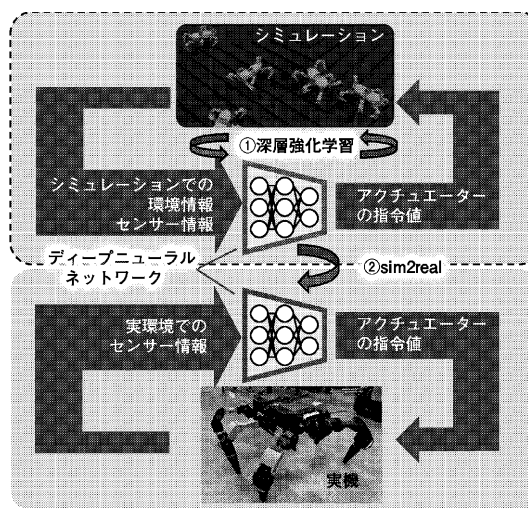


図4 フィジカルAIにおける深層強化学習とsim2real

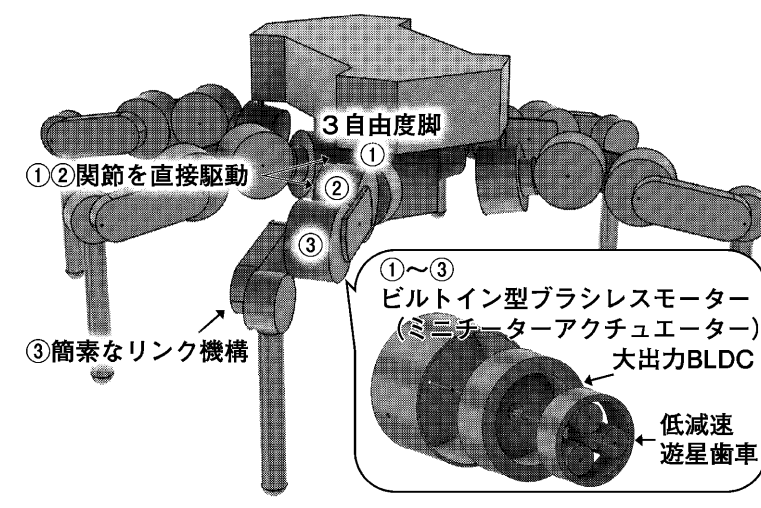


図3 大出力BLDCアクチュエーターを用いた6脚ロボットのモックアップ

サービスロボットの需要増加に伴い、多脚ロボットは不整地での高い適応力と安定性を生かして産業分野での利用が進展している。特に6脚ロボットは運搬や故障時の安定性に優れ、農業やインフラ点検などの現場で活用が期待されている。また新たな歩行制御技術の開発も進められている。ここでは6脚ロボットの研究事例や、進化する4脚ロボットの主要技術であるアクチュエーターとAI（人工知能）技術、そして6脚ロボットの今後の研究課題について解説する。

## 多用途ロボットと脚移動ロボット

サービスロボット市場は用途や環境に応じては大きく拡大が見込まれており、米マッキンゼー・アンド・カンパニーが6月に発表した「Will embedded AI create robotic cow work ers?」によると、2040年には多用途ロボットの世界市場規模が約3700億に達する可能性がある。ここでも多用途ロボットとは、あらゆる作業をこなす万能型ではなく、特定のサービスに特化した多品種・少量生産のロボットを指す。

## 6脚ロボットと歩行制御の研究事例

新明工業、名古屋大学、南山大学の研究グループは20年度から6脚ロボットの研究開発を進めてきた。主な用途は農場での搬送作業やインフラ点検であり、30年度以降の本格的な歩行制御の研究開発を目指している。6脚ロボットは「移動ロボット」と呼ばれることが多いが、6脚の接地位置や動作順序の組み合わせが増え、制御が複雑になるという課題もある。そこで本研究グループは「接地点追従法」と呼ばれる新しい歩行制御アルゴリズムを開発した(図2)。この方法では、各脚が前方の接地点を追従して移動することで、接地位置を前方から後方へ入れながら研究開発を続けている。

## 脚移動ロボットのキーテクノロジー

昨今の4脚ロボットは、中国企業が多く担っている。中国には大出力QDDアクチュエーターが安価に供給されており、国産で対抗するには高信頼化、長寿命化、小型化、軽量化、サポーター体制の充実化などの付加価値が必要である。

【1】大出力QDDアクチュエーターの進化が著しく進んでいる。フィジカルAIとアクチュエーターは、現実世界の物理的エータはな情報をもとにロボットやドローン、自動運転車などをAI技術で制御する仕組みを指す。特に「深層強化学習」はフィジカルAIの中核を担う。強化学習は試行錯誤を通じて、将来的により高い価値が得られるような行動方針(ポリシー)を学ぶ手法で、sim2real(シミュレーションで得られた二重ネットワークを用いた学習)が求められる。特に、大出力QDDアクチュエーターを搭載したロボットは、シミュレーション通りの動作を実現しやすく、適用が進んでいる。AlphaGo(アルファ碁)がヨロロバ王者を破るようなクチュエーターとフィジカルAIの相乗効果によって、近年の4脚ロボットの性能向上が顕著に現れている。

近年では「大出力QDD」方式のアクチュエーターが、前述のアクチュエーターよりも、多くのロボットに採用されている。この方式は、新たな選択肢として産業へ貢献するものとして、課題として、ハードウェアについては6脚ロボットに、ソフトウェアについては6脚ロボットに、6脚の進化は必要である。6脚の進化は必要である。6脚の進化は必要である。

南山大学  
理工学部  
教授  
稲垣 伸吉

## 6脚ロボットの研究開発の方向性

6脚ロボットにおいては、前述のアクチュエーターよりも、多くのロボットに採用されている。この方式は、新たな選択肢として産業へ貢献するものとして、課題として、ハードウェアについては6脚ロボットに、ソフトウェアについては6脚ロボットに、6脚の進化は必要である。6脚の進化は必要である。6脚の進化は必要である。

## AMR搬送システム構築フレームワーク



2025国際ロボット展 小間番号 W1-45

**SOFIX**  
Simple & Direct  
株式会社ソフィックス

〒222-0033  
横浜市港北区新横浜 3-18-16 新横浜交通ビル  
TEL: 050-3823-3823

株式会社ソフィックスが提供する「SOFIXCAN Fleet」は、異なるメーカーのAMR(自律走行搬送ロボット)やロボットを統合的に制御できるソフトウェアプラットフォームです。今回の展示では、「SOFIXCAN Fleet」を活用した工場内搬送システムを「ミニチュア工場」として再現。AMR、ロボット、コンベアなどの機器が連携し、素材をストッカーから加工機へ搬送する様子をご覧いただけます。

**KITO** 電動チェーンランサと協働ロボットの組合わせで 作業効率や安全性の向上を実現!

**キートンロボットコラボ**

協働ロボットでも小スペースで重量物の搬送が可能!

ロボティクスがもたらす持続可能な社会

**2025国際ロボット展**  
INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

《会場にてキートン出展製品をご体感ください》  
**2025.12/3(水)〜6(土) 10:00-17:00**  
◎会場:東京ビッグサイト ◎キートン小間番号: E5-34

《製品についてのご相談・お問い合わせ》 株式会社キートン お客様相談センター TEL 0120-988-558 ◎受付時間 9:00~16:00 (土・日・祝日を除く)

**ダイドーロボット館** 企業向けの産業用ロボット展示場です。 ※都合により展示がない場合があります。

**ロボット館(名古屋)**  
名古屋市中村区名駅南4-12-5 TEL.052-583-6210  
✉ robotkan@daido-net.co.jp

〒446-0007 愛知県安城市東栄町6-3-6  
TEL:0566-96-5075

**ロボット館(東京)**  
東京都江戸川区瑞江 4-44-17 TEL.03-3676-9211  
✉ Tokyo-robotkan@daido-net.co.jp

**ダイドーオートマチックファクトリー**

産業用ロボットと周辺機器を  
組み合わせた模擬製造ラインを展示、  
活用事例をご覧いただけます。

〒446-0007 愛知県安城市東栄町6-3-6  
TEL:0566-96-5075



2025国際ロボット展

にお越しの

省力化に取り組む

中小企業

のみなさま

Be a Great Small.

中小機構

ロボットなどの

省力化製品に関わる

メーカー

販売店

のみなさまも

中小企業

省力化投資補助金

を活用してみませんか?

中小企業省力化投資補助金とは

人手不足解消に効果のあるロボットやIoTなどの製品や設備・システムを導入するための経費を国が補助することにより、中小企業の省力化投資を促進し売上拡大や生産・業務プロセスの効率化を図るとともに、賃上げにつなげることを目的とした補助金です。

カタログ  
注文型

カタログに自社の省力化製品を登録できる **製造事業者**

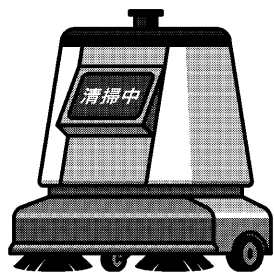
カタログの製品を販売できる **販売事業者** も募集しています。

メーカー・販売店のみなさまの事業者登録申請をお待ちしています!

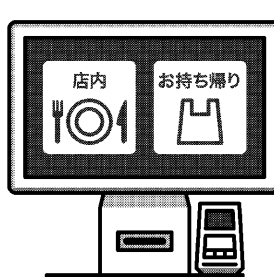
カタログから選んだ汎用製品を導入  
簡易で即効性のある省力化投資

補助対象(カタログ掲載)製品のカテゴリ例

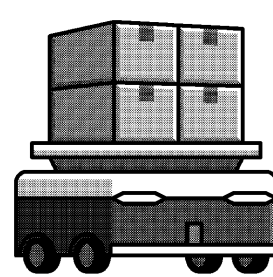
どんどん追加中!



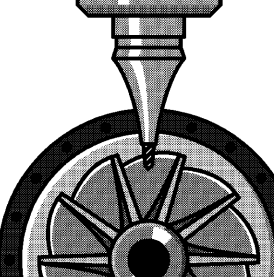
清掃ロボット



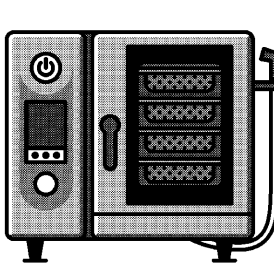
券売機



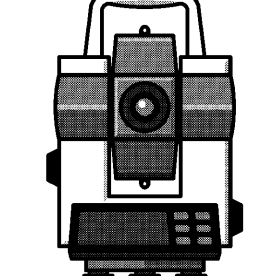
無人搬送車 (AGV・AMR)



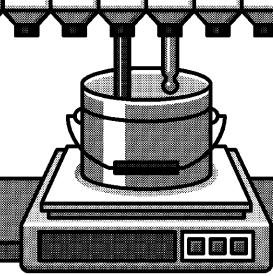
5軸制御マシニングセンタ



スチームコンベクションオーブン



測量機



印刷用インキ自動計量装置

登録  
カテゴリ数  
**100** 超  
(製品数  
1,300 超)  
※2025年9月現在

サービス業から製造業まで、様々な業種向けの製品をラインアップ!

※一部の省力化製品は、置き換えであっても申請可能です。

カタログ注文型

随時申請  
受付中

補助率  
**1/2** 以下

補助上限額  
最大 **1,500** 万円

- 対象製品のリスト(カタログ)に登録された汎用製品から事業課題に合わせて省力化製品を選択できます。
- 申請手続きが簡易で、申請から交付決定まで最短1ヶ月。随時公募受付のため、いつでも申請が可能です。
- 省力化製品の「販売事業者」が、省力化製品の導入と補助金申請・手続きをサポートします(共同申請)。

「販売事業者」の選択肢が広がり、より使いやすくなりました! **販売事業者数 2,000** 超

**補助対象となる事業** 中小企業などが省力化製品を対象製品のリスト(カタログ)から選んで導入し、販売事業者と共同で「労働生産性 年平均成長率3%向上」を目指す事業計画に取り組むものが対象です。

**補助率と補助上限額** ※各申請における補助額の合計が補助上限額に達するまでは、複数回の応募・交付申請が可能です。

| 従業員数  | 補助率              | 補助上限額           | 大幅な買上げを行う場合     | 補助上限額がアップする[大幅買上げ特例]の適用要件                                                                     |
|-------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5名以下  | <b>1/2</b><br>以下 | <b>200</b> 万円   | <b>300</b> 万円   | 事業終了時に①給与支給総額+6%以上かつ、②事業場内最低賃金+45円以上とする計画を策定し申請する必要があります<br>※上記①、②のいずれか一方でも未達の場合、補助額の減額となります。 |
| 6~20名 |                  | <b>500</b> 万円   | <b>750</b> 万円   |                                                                                               |
| 21名以上 |                  | <b>1,000</b> 万円 | <b>1,500</b> 万円 |                                                                                               |

省力化製品の **製造事業者** **販売事業者** も募集中!

事業内容に合わせて多様な設備や  
システムが導入できる

オーダーメイドで設備導入が可能

第5回公募

**12** 月中旬  
公募開始  
予定



機器に付帯するソフトウェアも補助金の対象

一般型

公募回制

補助率※

中小  
企業

**1/2**

小規模  
再生

**2/3**

補助上限額

最大 **1** 億円

- オーダーメイド・セミオーダーメイド性のある設備導入・システム構築など、多様なニーズに応えます。
- 公募回制で、省力化指数などに関する詳細な事業実施計画を作成。3ヶ月程度の審査を経て、交付決定されます。
- 大幅買上げ特例(補助上限額アップ)、最低賃金引き上げ特例(補助率2/3にアップ)があります。

※補助金額1,500万円までは1/2 もしくは2/3(小規模・再生事業者)、1,500万円を超える部分は1/3。

**補助対象となる事業** 中小企業などが省力化効果のあるオーダーメイド・セミオーダーメイド性のある設備やシステムなどを導入し、「労働生産性 年平均成長率4%向上」を目指す事業計画に取り組むものが対象です。

**補助率と補助上限額** ※補助金額1,500万円までは1/2 もしくは2/3(小規模・再生事業者)、1,500万円を超える部分は1/3。

| 従業員数    | 補助率※                 | 補助上限額           | 大幅な買上げを行う場合     | 補助上限額がアップする[大幅買上げ特例]の適用要件                                                                                                                                                                    |
|---------|----------------------|-----------------|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5名以下    | <b>1/2</b><br>中小企業   | <b>750</b> 万円   | <b>1,000</b> 万円 | ①給与支給総額の年平均成長率+6%以上増加 ②事業場内最低賃金が事業実施都道府県における最低賃金+50円以上の水準<br>※最低賃金引き上げ特例事業者は除く。※上記①、②のいずれか一方でも未達の場合、各申請枠の従業員規模別の補助上限額との差額について補助金を返還。                                                         |
| 6~20名   |                      | <b>1,500</b> 万円 | <b>2,000</b> 万円 |                                                                                                                                                                                              |
| 21~50名  |                      | <b>3,000</b> 万円 | <b>4,000</b> 万円 |                                                                                                                                                                                              |
| 51~100名 | <b>2/3</b><br>小規模・再生 | <b>5,000</b> 万円 | <b>6,500</b> 万円 | <b>補助率が2/3にアップする<br/>[最低賃金引き上げ特例]の適用要件</b><br>2024年10月から2025年9月までの間で「当該期間における地域別最低賃金以上〜2025年度改定の地域別最低賃金未満」で雇用している従業員が全従業員数の30%以上である月が3か月以上あること。<br>※小規模・再生事業者は除く。※補助金額1,500万円までが引き上げ対象となります。 |
| 101名以上  |                      | <b>8,000</b> 万円 | <b>1</b> 億円     |                                                                                                                                                                                              |

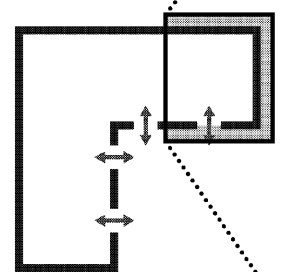
カタログ注文型・一般型で補助対象となるための要件が異なりますので、必ずそれぞれの公募要領をご確認ください。カタログ注文型・一般型は、補助対象経費が異なれば併用可能です。

2025国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

東京ビッグサイト

西4ホール



西3ホール

西4ホール  
W4-91



セミナー会場A

Neura Robotics

Zhejiang Reagle Sensing Technology

Agile Robots

トヨコーケン

ファクトリーズグッズ

兼松

で本補助金について  
わかりやすく解説する

セミナーと個別相談会を開催!

省力化に取り組む **中小企業** のみなさま 向け **説明会** **カタログ注文型** **一般型** と

**カタログ注文型** の省力化製品の **製造事業者・販売事業者** 向け **説明会** を開催。

セミナー終了後に **個別相談会** も開催します。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

中小企業のみならず業務への省力化製品や設備・システムの導入イメージを持ち、「中小企業省力化投資補助金」を有効活用していただくための説明会です。省力化製品に関わるメーカー・販売店のみなさまに向けた説明会も開催。説明会終了後に開催する個別相談会も、ぜひご利用ください。

日時 **12月3日水~6日土**  
10:00~17:00(最終日は16:00まで)

会場 **2025国際ロボット展**  
**中小企業省力化投資補助金事務局 特設セミナーブース**  
東京ビッグサイト 西4ホール W4-91

入場無料!  
出入自由!

入場登録者、招待状持参者、  
中学生以下は無料

お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで

ナビダイヤル **0570-099-660** あらかじめ本ホームページの掲載資料や「よくあるご質問」をご確認のうえ、お問い合わせください。

IP電話などから **03-4335-7595**

● 受付時間：9:30~17:30/月曜~金曜(土・日・祝日除く) ※通話料がかかります。恐れ入りますが、繋がらない場合は、しばらくたってからかけ直してください。

カタログ注文型

省力化製品に関わる工業会・  
製造事業者・販売事業者のみならず

カタログ登録  
サポートセンター

**03-6746-1530** で  
ご相談受付中!

インフォメーション窓口

右記ホームページから事前予約のうえ、お越しください。

東京都省力化補助金事務局

東京都中央区新川11-28-25東京ダイビルディング3号館 2階

本補助金の詳細や対象製品の  
リスト(カタログ)、公募要領などはこちらから  
本補助事業ホームページ <https://shoryokuka.smrj.go.jp/>





THK

The Mark of Linear Motion

2025 国際ロボット展

に出展いたします

会場

東京ビッグサイト

小間番号

東4ホール E4-01

最先端の自動化

期待を超える 革新への“動き”

OMNI edge

THK株式会社

マーケティングPR統括部

TEL 03-5730-3845

www.thk.com

THK オンラインサービスはこちら

THK オンラインサービス

出展企業の  
製品・技術

順不同

IREX

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION

TE Connectivity Jap

anはコネクタやセンサー分野の世界的リーディングカンパニーであるアイランド・TE Connectivityの日本法人。展示会では製造現場の自動化を支える接続技術を提案する。製造効率化と配線集約を両立する多様な接続ソリューションを展示。協働ロボットによるデモでは、ねじをわずかに自動嵌合できるスクリーンレスモーターコネクタを実演する。電源と信号を一体で伝送できるハイブリッドコネクタや、ノイズを抑制するフィルタ製品など、最新の自動化対応技術を紹介する。

キトー

キトーは「キトー電動チェーンバランサ」と協働ロボットを組み合わせた「ロボットコロボ」を展示する。ロボットコロボは協働ロボットの可搬重量が小さいという課題に対し、バランサが荷重を支えることでロボット単体では対応が難しい重量物の搬送を可能にする。展示会では、ロボットコロボ専用の小型バランサを参考出品予定。小型・軽量化により、搬送時の慣性を抑え、搬送速度の向上が期待できる。ロボットコロボにより、協働ロボットの適用範囲が広がり、製造現場における自動化・省人化の促進に貢献する。

ダイヘン

ダイヘンは「限られた狭いスペースにも高度な自動化を」というコンセプトで出展。1台で複数役を担うロボットと各種用途に応じたシステムにより、工場全体の自動化を提案する。汎用型協働ロボット「FDV-C8」や、業界最小クラスのコンパクトな搬送ロボット「Air Transport」など最新機種を複数展示。それら新機種を組み合わせ、各工程と工程間搬送の自動化を両立する移動ロボットを初披露する（参考出品）。また高品質溶接システムや切断・研磨など多様な工程の自動化を推進するソリューションも提案する。

THK

THKは直動案内機器「LMガイド」やボールねじなどの直動部品で培った技術を基に開発した各種ロボット、IoTサービスを展示する。駆動にリニアモーターを採用し、高速・高加減速で自在な搬送を実現する「次世代リニア搬送システム」や、ルートテンプ不要で走行でき、悪路搬送にも強いフレキシブル次世代搬送ロボット「SIGNAS」などのデモを実施。OEE（設備総合効率）最大化プラットフォーム「OMNI edge」も紹介する。同社は多彩な製品とサービスで「最先端の自動化」の実現に貢献していく。

2025国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

12月3日ー6日／東京ビッグサイト

アマダ

アマダは板金加工の曲げから溶接までの工程を連携させた、最新の自動化技術を展示する。ロボットが加工・仕分け、搬送を一貫して担うことで、多品種少量生産における人手不足の解決に貢献する。曲げ加工はベンディング自動化システム「EGB-1303ARse」により、ワーク供給から加工、搬出を自動化。工程間の搬送は自律搬送型ロボット「AMT-E500」が行う。溶接はファイバースー溶接システム「FLW3000ENSSise」と協働ロボットがワークの搬入からプログラム補正、加工、搬出まで自動化する。

CKD

CKDは労働環境の改善、生産性の向上、持続可能なソリューションにつながる製品を紹介。省人化・無人化のトレンドを踏まえ、電動・空気圧機器、ロボットを活用した組み立てデモをもとに、顧客の困りごと解決に寄与する提案を行う。また入力ユニット「WD」、方向制御弁「TVG」は無線対応機器のため断線リスクを低減し、生産性向上に貢献する。ロボットハンドリングでは、ハンドチャックの複数搭載やツールチェンジャーにより、ロボット先端ツールをロボット自身が自動交換。顧客に合わせた提案ができる出展内容とした。

安川電機

産業用ロボット世界トップクラスのシェアを誇る安川電機は、「3-Mechatronics」で新たな価値をリアルな「かたち」にテーマに展開する。「変種変量に対応する3-Mechatronics」の最新提案「協創がひろく、AIロボティクスの新たな可能性」などをメインに展示し、今まで以上に幅広い領域の顧客の「コト」の実現を基軸として、AIロボティクスとデジタル技の融合による最新ソリューションの数々を提案する。またオンライン展でも多様なコンテンツを掲載する。

ファナック

ファナックは深刻な人手不足に直面する製造現場の解決策として、そのまま現場に導入でき、自動化に貢献する多彩な製品を展示、提案する。展示会の目玉としては、性能を大幅に向上した次世代汎用ロボット「R-2000」、溶接現場で持ち運び可能な3kg可搬の新型軽量協働ロボット、幅広い塗装用途に対応したミドルサイズの新型塗装ロボット、重量物のパレタイズが可能な40kg可搬仕様の「CRX-30iA」を出品。またオープンプラットフォーム（基盤）によるフィジカルAIを初公開する。

川崎重工業

川崎重工業は「Meet Your New Buddy」をコンセプトに、従来は人がプログラミングして使っていたロボットが、AIや自律移動、音声指示、遠隔操作などの技術で、より我々の身近な存在である「相棒」となっていく未来像を紹介する。産業用ロボットの最新機種やソリューションのほか、ヒューマノイドロボット「RHP Kaleido」の最新型や、大阪・関西万博で話題となった四足歩行モビリティ「CORLEO」などを展示。産業用から人の共生を目指す次世代ロボットまで、総合ロボットメーカーとしての技術力を披露する。

ゲートジャパン

ゲートジャパンのレーザーマーカーは金属や樹脂、ガラス、木材、皮革など幅広い素材に対応し、微細文字やバーコード、2次元コードを高速かつ高精度で刻印できる。作業効率の大幅向上と省人化を実現する、製造ラインに直接組み込むことが可能なインライン型も用意。長寿命レーザ光源や独シームスの電装部品の採用で、消耗品・メンテナンス費用の大幅削減に成功。国内での組み立てから調整、検査、設置、操作説明まで一貫対応でき、導入後の安心も提供する。国内導入実績も豊富で自動車部品、電子機器など、さまざまな業界で生産性と品質向上に貢献している。

ダイドー

ダイドーはシステム設計から提案可能なエンジニアリング商社。今回はスイス・アジールの新製品「メーリン」をアジアで初公開する。寸法1000mm×3000mmのバラ積み部品を高効率かつ一定の速度でピッキングできる。また中国・リアルマンロボティクスのヒューマノイドロボットを展示。モーションキャプチャによるダイレクトフィードバックも体験できる。このほかにも多数の実機展示と実演を実施。顧客の課題に合わせ最適な提案をする。ダイドーは全国5つの実機検証施設を持ち、導入前に検証も可能だ。

日本航空電子工業

日本航空電子工業はFA・産業用ロボットの進化を支える産業機器用コネクタやロボット用ペンダント、高性能内蔵アンテナなどの製品と技術を提案する。協働ロボットによるフローティングコネクタの嵌合デモや、実際に手で触れて体感できる展示、産業ロボットの搭載実機などを用意。また人協働ロボット安全装置に最適なケーブルセンサーや非接触フィルムセンサー、スマートファクトリー推進に向けたWiFi6対応モジュールへのアンテナ搭載事例、IoTゲートウェイ向けアンテナを紹介する。

板金加工における  
曲げから溶接までの  
工程を連携させた、  
最新の自動化技術を展示します。

2025国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

12.3(水)-6(土)

東京ビッグサイト

西棟 W1-48

FOR YOUR FUTURE

自動化との出会いが  
モノづくりの  
未来を変える

AMADA

株式会社アマダ



# レーザーマーカ

## ファイバー・UV・CO<sub>2</sub>レーザーであらゆる素材に対応

- ◆高速・高精度ガルバノスキャナー採用
- ◆電装部品シーメンス社製
- ◆メンテナンスフリー、低ランニングコスト
- ◆外装は放熱性と耐蝕性に優れた硬質アルマイト仕上
- ◆組立、調整、検査、設置、操作説明は日本国内対応

【様々な材質に刻印可能】  
金属・プラスチック・ゴム・ガラス・木材・皮革など  
ほぼすべての材料に刻印可能（バーコード、ロゴマーク、二次元コードなど）

| GATE JAPAN レーザーマーカ ラインアップ |             |              |              |                         |
|---------------------------|-------------|--------------|--------------|-------------------------|
| 装置名称                      | UV レーザーマーカ  | ファイバーレーザーマーカ | ファイバーレーザーマーカ | CO <sub>2</sub> レーザーマーカ |
| 外観                        |             |              |              |                         |
| 型式                        | GJ-ULM05-01 | GJ-FLM20-03  | GJ-FLM520-03 | GJ-CLM30-01             |
| 波長                        | 335nm       | 1,064nm      | 1,064nm      | 10,600nm                |
| 出力                        | 5W          | 20W          | 20W          | 30W                     |

二次元コードアクリル

ロゴマーク無酸素鋼

HP

YouTube

Instagram

LinkedIn

### 株式会社ゲートジャパン

〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町517番地  
TEL: 075-661-0360 FAX: 075-661-0370

## NABELLは、「持続可能性」

SDGs対応の最新技術と製品を通じて  
資源の効率的活用と環境負荷の軽減を目指しています。

### NEW Robot-Flex\_Ez

各種ロボットに容易に取り付けが可能！

### NEW ロボット状態監視システム Robot-Insight

【特許出願中】  
ロボットの状態を監視！  
遠隔でのサポートも可能！！

スマホでも状況をチェック可！  
ロボットの稼働状況把握も可能！！

### NEW 非接触センサー Robot-Flex\_Safeguard

福岡大学との共同開発  
広い検出範囲で高い安全性を実現！！

本社 三重工場 山口工場  
《お問い合わせ》  
《ホームページ》

株式会社 ナベル

〒518-0131 三重県伊賀市ゆめが丘7-2-3 TEL:0595-21-5060  
〒759-3622 山口県阿武郡阿武町大字寄古3485-8 TEL:08388-2-2027  
nabel@bellows.co.jp 【関連会社】株式会社ナベルホールディングス  
https://www.bellows.co.jp/

## 電動機器の多軸化、システム化で生産性向上

### ROBODEx Pulse

FLCR, FGRC, EJSR, ELSG, ECMG 電動アクチュエータ 多軸コントローラ

### ROBODEx Pulse Light

LRXG-STG, LRXE-BS, コントローラ内蔵形

### 電動

電動グリッパ FFLD, 電動グリッパ FLSH

### 真空

吸着パッド VSP, 精密吸着プレート PVP

### エア

パルスプロバルブ BNP, オートツールチェンジャー KHBC, 3方爪チャック CKW

### 多彩なハンドリング機器で人手不足解消

CKD株式会社 https://www.ckd.co.jp

本社・工場 〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250  
TEL (0568)77-1111 FAX (0568)77-1123

iREX INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025 2025国際ロボット展

西1ホール W1-20

## 東京ビッグサイト

### 日東工器

日東工器は空圧式ベルトサンダー「ベルトン B-10」RBT-S」を出品する。ロボットに搭載することで、バリ取りや研磨の無人化を図れる。  
ベルト幅は10mmで、細かな場所の研磨が可能。起動不良・ベルト切れ検知機能により、作業を効率化できる。また、コメック製ツールチェンジャーを採用し、高精度な工具交換を実現。ロボットプレートは3種類用意し、ロボットへの取り付けを簡略化した。  
使用圧力は0.4MPaで、無負荷時空気消費量は毎分0.28立方分。同最大回転数は毎分1万5000回。ベルト速度は毎分9000分。

### ヒロセ電機

ヒロセ電機はロボットによるコネクタ自動嵌合デモをはじめ、産業用機器向けアプリケーションに最適なコネクタソリューションを披露する。  
新製品の防水タイプや現場結線タイプを含む、イーサネット対応産業機器向け次世代インターフェース「ix Industrial connector」を出品。また小型防水ストロークコネクタ「LFシリーズ」など、産業用イーサネットに求められる高信頼・省スペース設計を実現する豊富なラインアップを展示する。規格準拠品から同社オリジナルコネクタまで、顧客の装置設計・環境要件に最適なソリューションを提案する。

### 小倉クラッチ

小倉クラッチはロボット動作に欠かせない機器類を出品する。独自の荷重センシング技術で任意の把持力を設定できるロボットハンド「OGR」シリーズは、定格把持力20~100%の範囲で制御可能。多種多様なワークを優しく把持する。電源供給のみで結合・作動できるツールチェンジャー「OTCIOO」は結合状態で電力を消費せず、電源喪失後も結合状態を維持できる。無励磁作動ブレーキ「MCNBTSP」シリーズは新開発したブレーキディスクで摩擦を抑制。スリッパ時には安定したトルク特性が得られ、非常・緊急制動にも対応できる。

### 日本トムソン

日本トムソンの「クロスローラベアリングCRB」シリーズはラジアル荷重、アキシャル荷重およびモーメントなどの複雑な荷重を同時に受け止めることができるコンパクトな構造の軸受。  
軸受荷重による弾性変位はごくわずかで、テーパーローラベアリングやボールベアリングの複列使用の場合より、装置をコンパクトで高剛性に設計できる。豊富な形番を取りそろえており、採用装置のコストダウンや納期短縮といった、ユーザーの用途に合わせた提案が可能。また用途に合わせた特別仕様品も対応可能だ。

### 加茂精工

加茂精工の直線・曲線駆動部品「トロコイドカムギア（TCG）」シリーズは、精密ラックアンドピニオン・ギアシステム。独自の機構設計により、極低摩擦かつバックラッシュゼロを実現した。  
金属接触部が軒がり接触のため高精度な位置決めが可能。さらにメンテナンスフリーな点も特徴だ。医療機器、半導体製造装置、搬送装置、高精度ロボットなど、微細な制御やクリーン環境対応が求められる用途で性能を発揮する。  
同製品は顧客が製造する装置・システムの信頼性や安定稼働期間の向上に貢献する。

### ハイウイン

ハイウインは幅広い製品群で実現するワンストップ型の「自動化・省力化Solution」を提案する。  
スカラーロボットと直交ロボットにより、トレイ段積み・段バラシ工程にAIビジョンシステムを組み込んだ外観検査デモを実施。直交ロボットでも多品種に対応できる電動グリッパとメカ式ツールチェンジャーを組み合わせたデモ機などを出品する。  
同社の直交ロボットは炭素鋼ベースの高剛性タイプで、自社製コントローラと組み合わせれば各社PLC接続にも対応。業務効率の向上、設計・組み立て工数の削減に貢献する。

### アローズエンジニアリング

アローズエンジニアリングは「人とロボットが共に働く未来を創る」をテーマに出展。人手不足や非効率な搬送など、製造・物流、医療・医療などの現場が抱える物流課題を、安全・柔軟・省人化の三つの軸で解決する自律移動ロボット（AMR）を提案する。  
同社のAMRはLASER SLAM方式により、反復精度は約3mmを実現。また特許保有のサスペンションを採用し、不安定な地面での搬送を可能とした。登坂能力は最大7%（4度）。積載重量は200kgから400kgまで対応でき、屋内用と屋外用をそろえている。

### イマオコーポレーション

イマオコーポレーションは自動化・省人化にまつわる課題を解決する製品を提案する。  
ロボット周辺機器の新製品「フレックスグリッパ」は、ロボットアームの動きだけで簡単に爪位置を変更し、ハンドの開き幅を変えられるグリッパ用フレキシブルフィンガー。従来は手間のかかった、ワークサイズ変更時のハンドや爪の交換作業を省く。多品種ワークに柔軟に対応でき、ロボットの稼働率向上に貢献する。  
このほか、メカ式ツールチェンジャーなど、来場者が「これなら簡単に使える」と感じるような製品を展示する。

# つなぐ技術で先進のものづくりを支える

Connectors & Sensors 航空電子 www.jae.com

JAE

### 産業ロボット用 (小型~中型) IP規格 IP67対応

#### KN07シリーズ

cULus認証取得  
高密度小型化 複合コネクタ

### 産業ロボット用 SPE対応 10Mbps~10Gbps

#### DZ17シリーズ

IEC63171-6準拠  
ツールレス結線 (IDC)

### 産業ロボット用 軽量 高い堅牢性

#### UPシリーズ

タッチパネル搭載  
ティーチペンダント

### 産業ロボット用 高効率・無指向性

#### BT/Wi-Fi/LTE用アンテナ AN01/AN02シリーズ

特小無線・LPWA・Bluetooth・Wi-Fi・LTE/5G  
オンボードSMDアンテナ

### 建設機械・農業機械・産業機器用 IP規格 IP68対応

#### HB07シリーズ

多様な分岐/バリエーションに対応  
防水分岐コネクタ

iREX INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025 (当社ブース) 東7ホール/No.E7-42

日本航空電子工業株式会社

国内営業拠点 仙台・宇都宮・東京・豊田・大阪・福岡  
国内生産拠点 昭島(東京)・弘前(青森)・新庄(山形)・上野原(山梨)・松川(長野)・福井(福井)  
海外拠点 アメリカ・メキシコ・イギリス・ドイツ・フランス・イタリア・スウェーデン・フィンランド・インド・シンガポール・フィリピン・香港・台湾・中国・韓国

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-21-1

https://www.jae.com





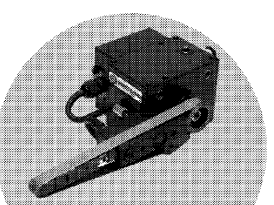
2025国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

コマ番号：E8-10

開催期間：2025年12月3日～6日

会場：東京ビッグサイト



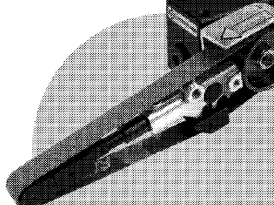
■空気式ベルトサンダー  
ベルトン® B-10-RBT-S



エアツール・産業ロボットでの事例



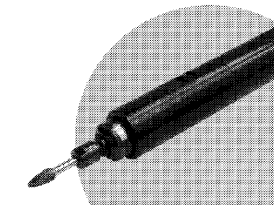
工場での稼働事例



■空気式ベルトサンダー  
ベルトン® B-20CL-01



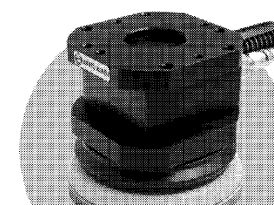
製品動画



■空気式ダイグラインダー  
エアソニック® L-35C-02



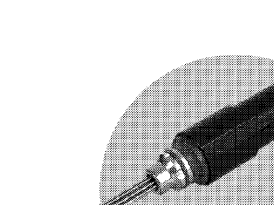
製品動画



■デュアルアクションエアサンダー  
オービタルサンダー APS-125-01



製品動画



■空気式高速多針タガネ  
ジェットタガネ® JT-16-RBT



製品動画



産業ロボット  
搭載例

ロボット搭載で作業の  
自動化・省力化・無人化を実現

技術で、人を想う。  
**日東工器株式会社**

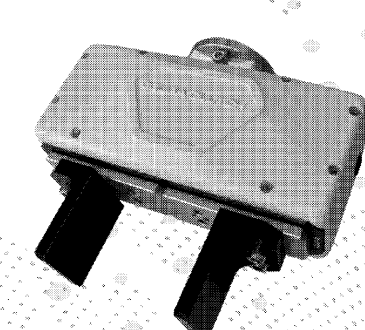
本社・研究所／東京都大田区仲池上2-9-4 Tel:03-3755-1111（大代部）  
西日本支社 〒537-0001 大阪府大阪市東淀川区江坂2-10-10 Tel:06-6973-5501（代部）  
中日本支社 〒465-0092 愛知県名古屋市名東区社台3-173-2 Tel:052-726-9041（代部）  
支店 札幌／仙台／新潟／松本／北関東／東京第一／東京第二／静岡／浜松／三河／名古屋／  
北陸／京都／大阪第一／大阪第二／高松／岡山／広島／福岡  
海外拠点 アメリカ/ドイツ/イギリス/タイ/インド/シンガポール/インドネシア/オーストラリア/中国

●お客様相談窓口（土・日・祝日を除く）  
受付時間/AM8:30～PM5:15  
**0120-210-216**  
**www.nitto-kohki.co.jp**

5,000種類以上のラインナップを世界に

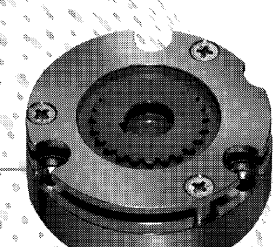
小倉クラッチ製品は、  
モーションコントロールで、  
**未来**を動かしています。





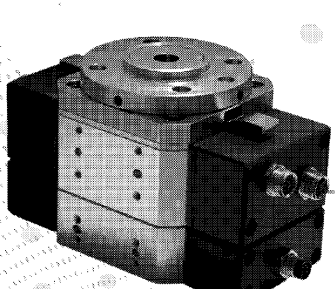
内外径把持力センシング機能搭載  
**OGR ロボットハンド**

■クラス最大級の把持ストローク  
■ワークの内外径把持兼用  
■多種多様なワークを優しく把持可能



**MCNB-TSp  
低摩擦無励磁作動ブレーキ**

■優れた摩擦特性を持つ摩擦材を採用  
■スリップモーションにも対応  
■安定したトルク特性



電磁駆動  
**OTC ツールチェンジャー**

■電源を供給するだけでエア装置不要  
■独自の締結構造で高精度な位置決めを実現  
■電源喪失時でも確実な結合状態を維持

開発品情報は  
こちらから





**小倉クラッチ株式会社**  
https://www.oguraclutch.co.jp

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目10番12号  
TEL 03-3433-2151 FAX 03-3433-5795



オフィシャルサイト



YouTube

| 2025 国際ロボット展<br>出展のご案内 |             |
|------------------------|-------------|
| 日付                     | 12/3③～12/6③ |
| 会場                     | 東京ビッグサイト    |
| 場所                     | 西2ホール       |
| 小間No                   | W2-34       |

IREX

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION

12月3日～6日

不二越

不越は高速・軽量のコンパクトロボット「MZシリーズ」をベースとした協働ロボット「CMZシリーズ」を市場投入し、モノづくりの現場で生産性の向上に貢献してきた。

今回は同社が新たに独自開発した、人検知で止まる自律型協働ロボット「MZ Sシリーズ」を展示する。ブースでは人の検知機能を実際に体験できるコーナーを設ける。そのほかにも、MZSを用いたさまざまな自動化の事例やアプリケーションを中心に、顧客の困りごとの解決に役立つ新しい技術を紹介する。

イリソ電子工業

イリソ電子工業は基板対応プロテイング（可動）コネクタのリーディングガンパニ。そのバリエーションは業界トップクラスを誇る。

ロボット生産に適したロボットに優しいコネクタ「オートメーションコネクタ（ロボット組立適合コネクタ）」は2021年度日本機械学会優秀製品賞を受賞した。展示会ではロボットアーム（マニピュレーター）向けコネクタ製品やヒューマノイドロボット向けコネクタを展示する。このほか、ロボットメーカー各社の協力による実機を用いた組み立てデモを行い、自動化の課題を解決する。

パイオニア風力機

パイオニア風力機の「クリーンルームダスター」は同社の主力製品で、工場の入り口に設置して使用する。秒速23m以上の高速エアを装置の天井と左右側面の3方向から吹き出し、身体に付いた毛髪やゴミなどを吹き落とす。これらを床面から吸い取る独自の仕組みで、高い異物除去能力を発揮する。

このほか、靴底や車輪の汚れを瞬時に除去する高性能玄関マット「エア吸着マット」や、高速空気噴流で通い箱のゴミや異物を吹き飛ばす「洗浄型パスボック」などをそろえ、製品品質の向上と快適な職場環境の実現に貢献する。

TAF LINK

TAF LINKは東洋鉄工所、アラキエンジニアリング、藤本工業による共同事業体。バリ取りの課題をロボットで解決する。

ロボットがワークをつかみ、バリを除去したい部分をベルトサンダーなどの各種ツールに当てるワーク把持タイプの「バリ取り表面仕上げロボット パリトリガー」を出品。同グループ初の協働ロボットタイプで、可搬重量は20kg。独自開発のベルトサンダーやリユータ、棒ヤスリを組み合わせ、アルミダイカスト品のバリ取り・仕上げのデモを行う。システムの納入時にはユーザーの要望やワーク形状に応じて対応する。

エフ・アイ・ティ

エフ・アイ・ティはFAやロボットSier事業の知見を生かし、3Dプリント部品の活用を支援する。今回は協働ロボット用グリッパーを製造・販売する子会社、ARMA（アルマ）と共同出展する。

グリッパーは3Dプリンターによる樹脂製のため、用途に合わせて最適な仕様変更が可能。セミオーダーメイドながら15万円（消費税抜き）からと低価格で、短期納期が特徴だ。

このほかドローン用カスタムエンドエフェクターや、8割が3Dプリント製の無人搬送車（AGV）やAMRも展示する。

クラボウ

クラボウは7軸協働ロボット「KURAVISION」と3Dレゾリューションセンサー「KURASENSE」を活用した最新自動化システムを展示する。

ラボ作業の前処理やベッティング、リード線のハンダ付け、コネクタの挿入、ケーブル束のピッキングなど、多様な工程を高精度な力覚制御で自動化。KURASENSEは新機能として小型部品の3D認識機能を搭載し、バラ積み部品のピッキングやAMRとの連携も実演する。

従来困難だった複雑な作業領域での効率化を実現し、幅広い産業分野に柔軟な自動化ソリューションを提案する。

エフ・アイ・ティ

エフ・アイ・ティはFAやロボットSier事業の知見を生かし、3Dプリント部品の活用を支援する。今回は協働ロボット用グリッパーを製造・販売する子会社、ARMA（アルマ）と共同出展する。

グリッパーは3Dプリンターによる樹脂製のため、用途に合わせて最適な仕様変更が可能。セミオーダーメイドながら15万円（消費税抜き）からと低価格で、短期納期が特徴だ。

このほかドローン用カスタムエンドエフェクターや、8割が3Dプリント製の無人搬送車（AGV）やAMRも展示する。

ロボットによるコネクタ自動かん合デモをはじめ、  
産業用機器向けアプリケーションに  
最適なコネクタソリューションをご紹介します



HRS HIROSE ELECTRIC CO., LTD.

→ 東7ホール 小間番号 E7-38



ヒロセ電機株式会社  
www.hirose.com/

本社：〒2248540 神奈川県横浜市中区中川中央二丁目6番3号

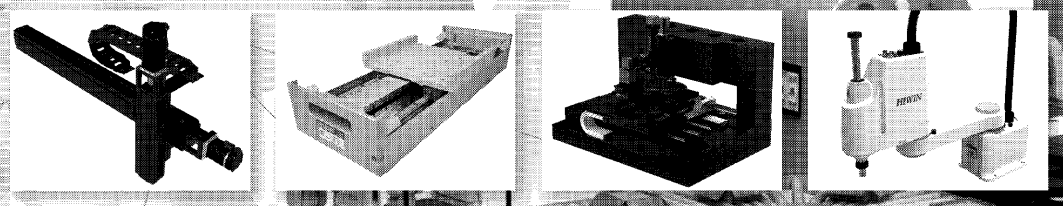
HIWIN®

12/3(水)▶6(土)@東京ビッグサイト  
東7ホール  
E7-36

ロボットやステージで  
**自動化・省人化 Solution**

業務改善・現場効率化はハイウィンへ

直動や回転部品だけではなく、メカトロ製品や  
精密位置決めステージ、産業用ロボットまでカバーする  
圧倒的なラインアップで貴社の課題解決に貢献します。







▲特設ページ公開中

ハイウィン株式会社  
www.hiwin.co.jp

メールでのお問合せ <24時間受付> info@hiwin.co.jp  
神戸本社：兵庫県神戸市西区井吹台東町 7-4-4 078-997-8827  
グローバル本社：HIWIN TECHNOLOGIES CORP. 台湾408208台中市精密機械園区精科路7号



IKO が提案する短納期・低コスト仕様の  
クロスローラベアリング。

高剛性取付穴付きクロスローラベアリング V  
**CRBFV**

高剛性形クロスローラベアリング V  
**CRBHV**

CRBFV・CRBHVの特長

高剛性・高精度

内外輪ともに一体構造(非分割)であるため、取付誤差などが発生しにくく、容易に高剛性・高精度な案内を実現できます。また、ころところの間にセパレータを組み込んでいるので回転が円滑で比較的回転速度が高いところにも適します。

短納期・低コスト

CRBFV・CRBHVは、専用の製造拠点を設け、これまでの設計・製造方法を見直し、コスト低減、製造～出荷までのスピードアップを実現した、コストパフォーマンスに優れたクロスローラベアリングです。本製品を各種装置に組み込むことにより装置の更なるコストダウンや製造納期短縮に貢献します。

2025国際ロボット展

ご来場お待ちしております

小間番号:E7-16

日本トムソン株式会社

TAFLINK PRESENTS

バリ取り  
男塾

代表：株式会社 東洋鉄工所  
TEL:053-434-2888  
現物はぜひ会場でご覧ください 小間番号 W4-86  
TAFLINKは東洋鉄工所・アラキエンジニアリング・藤本工業の3社共同事業体です

人を減らす自動化から  
人を活かす自動化へ  
ワーク保持タイプの  
バリトリガー

バリ取り表面仕上げロボット

旋回形部品供給機

製品紹介▶

**デクスタ DEXTER**

大きいワークを  
静かに高速供給

最大φ1300の円盤とトラックを  
回転させながらワークを整列し、  
高速で供給します。

無振動のため騒音が少なく、  
作業環境が改善されます。

大型ワーク、食品容器、  
医療品、  
スプレーの「トリガー」  
長く複雑形状のワークにも対応

日本デクスタ(株)と技術提携に基づくライセンス製品です。

2025国際ロボット展 小間番号:E4-21

**CENTRAL** セントラル工業株式会社  
〒578-0901 大阪府東大阪市加納4-15-29  
TEL 072-964-3755 FAX 072-964-3763

部品供給装置ゾーン

**シンフォニアテクノロジ**  
シンフォニアテクノロジは「ニーズに応える振動システム」「運ぶ」「観る」「包む」など多彩なAutomationテクノロジ「」をテーマに多様な製品を展開する。国内最大級のボウルを搭載し、高速かつ滑らかに搬送できる「デュアルモーションパワーツフイダ」や、部品供給から検査、包装まで行う自動検査梱包機を紹介。また独自の振動制御であらゆる方向へ部品供給が可能な振動搬送テーブル「トリプレート」を応用した微小部品用振り込み機や、新型圧電駆動部でさらなる高速供給を実現した高速パワーツフイダー「レゾテック」などを出品する。

**セントラル工業**  
セントラル工業は自動化・省力化を進めたいユーザーに向けて、現場の課題解決に直結する実用的な自動供給装置を提案する。長年の実績と信頼を誇る「ボウルフイダ」、大型ワークにも対応し高い供給能力と静音性を両立する次世代型「デクスタ」、上下振動が発生せず大物部品の安定搬送と低騒音を実現する「モータカム式フイダ」などを展示する。また細径で絡みやすいバネでもほぐしながら確実に供給できる「スプリングメイト」も紹介。多彩なラインアップでユーザーの生産性向上に貢献する。

物流システム・ロボットゾーン

**オークラ輸送機**  
オークラ輸送機はAMR「OKURUN(オークラン)」とパレタイジング用協働ロボット「EasyPAL(イージーパー)」を出品し、運搬台車の「積む」「降ろす」「運ぶ」作業の自動化を実現する。オークランは6輪台車(カートトラック)を自動で連結し最大3500kgまでけん引できる「TW300」と、最大500kgのカゴ車を底面から持ち上げて運搬する「LT500」を紹介。イージーパーはカゴ車や6輪台車への荷の積み降ろしを自在に行う。ハンドレビジョンカメラを搭載することで、高難度の積み降ろし作業も可能だ。

**伊東電機**  
伊東電機は自動ピッキングシステム「レボピック」を展示する。マテハン機能別モジュールを自在に組み合わせること、商品投入からオーダーピッキング、検品までの工程を自動化。タッチポイント削減で作業負担を軽減し、ピッキングミスによる納品トラブルも防ぐ。省人化と生産性向上で、店舗や物流現場での人手不足や作業ミス、品質管理といった課題解決に貢献する。同社は「MDR Beyond Robot(MDR)式ロボット」をコンセプトに、安全かつ正確に人と協働できるシステムの開発に取り組んでいる。

**テクトレ**  
テクトレは産業用自動搬送ロボット「月光シリーズ」を披露する。防塵エリア・屋外・低温環境など、厳しい環境下でも高精度な自律走行を実現。現場の生産性向上や安全性確保に寄与する。今回は高搬送性能を備えた無人フオークリフト(ACF)・AMRを中心に、作業効率を大幅に改善する運用事例や、現場要件に応じたカスタマイズソリューションを紹介する。省力化・省人化を推進する企業に向けて、実運用に直結する搬送インフラとしての活用を提案する。

**IREX**  
INTERNATIONAL  
ROBOT EXHIBITION 2025  
DEC.3-6 / TOKYO BIG SIGHT

ロボットSierゾーン

**アラインテック**  
アラインテックは「イノベーション実現パートナー」として、各種新規ロボットシステムを提供している。「ケースローダー(番箱ロボット)」は最小1・5角の省スペース設計で、ドリー台車にも対応したハイストロークの多段積みロボット。「三ボ用ロボットシステム」は研究室などで液体・粉体の計量、振とう混合、濾過、遠心分離など各種作業の自動化を実現し、製薬業界のバリテーション(検証)にも対応する。「フラインピックGDF」は扱いが難しいバラ積み電子部品などのピッキング、トレイへの挿入を可能にした。

**近藤製作所**  
近藤製作所のロボット周辺機器「ハンドチャック」は、1200種類以上の標準品を用意し、これまで2万件以上の特注の対応実績を誇る。「ロボットをもっと使いやすく」をテーマにシステム事例、ロボット周辺機器を展示する。事例では物流の自動化として、省スペースでコンパクトなローダー式「部品箱パレタイザリガントリ」や配置転換可能な30kg協働ロボット車を展示し、入出庫の工程から生産ラインの自動化まで一気通貫で提案。また自動化が進まなかった多品種小ロット生産の工場の自動化実現に向けた展示を行う。

**ソフィックス**  
ソフィックスの「SOFLIX CAN Fleet」は、工場などで異なるメーカーのAMR・ロボットを統合的に制御できるソフトウェアフレームワーク。生産管理システムなど上位システムからの命令を受け、AMRを制御するシステム開発を効率化し、開発期間を従来比約50%短縮できる。またAMR・ロボットの複数台同時制御にも対応しやすくなる。会場では同製品を活用した工場内搬送システムを「ミニチュア工場」として展示。AMR・ロボット、コンベヤーなどの機器が連携し、素材をストックから加工機に搬送する様子を紹介する。

**ナベル**  
蛇腹メーカのナベルは、ロボット関連の新製品を披露する。協働ロボット用カバー「Robot Flex EZ」はS・M・Lサイズ展開で、各種ロボットに追加して容易に取り付け可能。ロボット状態監視システム「Robot Insight」は各軸の状態を可視化し、破損前に通知するサービス。遠隔サポートにも対応し、人手不足に悩む中小企業でも、安心してロボットを導入できる環境を整える。福岡大学と共同開発した非接触センサー「Robot Flex Safe Guard」は、広い検出範囲で高い安全性を実現した。

自律走行  
搬送ロボット

**ISONA**

MULTIFUNCTIONAL ROBOT

生産性向上 & 出荷スピードUP

工場や物流倉庫の搬送工程を自動化

アイソナの主要機能

カスタムマッピング カスタムモデリング 位置モジュール ナビゲーションモジュール

周辺機器の拡張性  
(コンベヤー、リフト、自動運転) APIインターフェース リアルタイムモニタリング

製品紹介ページ▶  
<https://arrowseng.com/>

ARROWS ENG. CO.,LTD.  
アローズエンジニアリング株式会社

本社・工場：〒264-0025 千葉県千葉市若葉区都賀1丁目4番2号  
Tel:043-234-5511  
熊本営業所：〒861-1112 熊本県合志市幾久富1909-1188  
Tel:096-273-8790  
西日本営業所：〒465-0063 愛知県名古屋市東区新宿2-188-2  
Tel:052-753-4211  
四日市営業所：〒510-0087 三重県四日市市西新地14-1太平洋四日市ビル4階  
Tel:059-325-6933

2025国際ロボット展  
INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

**IRISO**

「コネク」その先へ  
革新的なコネクタ接続の追求

今回の国際ロボット展では、マニピュレーターやロボットコントローラーケーブル用に設計した、開発中のマルチアングル対応角型コネクタを実際にご覧いただけます。複雑な配線にも柔軟に対応できる革新的なコネクタです。さらに、ヒューマノイドロボット向けの最新コネクタも展示しております。

ロボットの性能や信頼性を高める新技術を、ぜひイリソ電子工業ブースでご確認下さい。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

4つのアングルに変形が可能!

90° 120° 150° 180°

**E7-46 (東7ホール)**

開催日：2025年12月3日～6日  
開催時間：10:00～17:00  
開催場所：東京ビッグサイト

イリソ電子工業株式会社  
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目13番地8 <https://www.irisoele.com/jp/>  
●国内営業所：神奈川/大阪/愛知/茨城/福島 ●海外営業所：アメリカ/ドイツ/シンガポール/インド/タイ/上海/蘇州/大連/天津/重慶/深圳/香港/台湾/韓国  
●工場：茨城/秋田/フィリピン/ベトナム/上海/南通





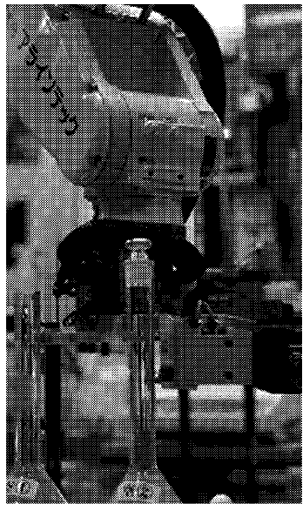
ロボットハンド/ロボット周辺機器  
ロボットシステム/自動化装置

標準ラインナップ 1,200 種  
オーダーメイド実績 20,000 件 以上

その「手」があったか！

https://www.konsei.co.jp/ 株式会社 近藤製作所

“ありそうでなかった”“やりたくてもできなかった”装置を実現しました！



**2025国際ロボット展**  
INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025  
12月3日(水) 6時～17時  
12月4日(木) 9時～17時  
東京ビッグサイト

アラインテックは、自動化Sierです。「ケースローダー」(番重ロボット)は最小1.5m角の省スペースで番重などのケースの多段階積みやコンベア移動に対応した4軸ロボットです。ドリー-台車にも対応しています。「ラボ用ロボットシステム」は研究・開発や、品質管理向けの液体粉体の微量計量・混合などのロボットシステムで、製薬業界のバリエーションにも対応しています。「ピッキングシステム」は電子部品などバラ積み部品の高速ピッキング・トレイ挿入装置です。是非、ご来場いただき実機をご覧ください。

“イノベーション実現パートナー”  
**aline アラインテック株式会社**  
https://alinetech.co.jp/

本社 〒740-0045 山口県岩国市長野1815-7  
TEL (0827) 38-3555 FAX (0827) 38-3311  
岐阜工場 〒503-2122 岐阜県不破郡垂井町表佐58-2  
TEL (0584) 22-6590 FAX (0584) 22-6592



第37回  
中小企業優秀新技術・新製品賞  
**優良賞 受賞**  
FNR  
フレキシブル  
ノイズレスローラ  
2025年4月

時代をとらえる  
デジタル革新  
スピード物流



究極の  
静止型  
MDR式  
マテハン

群知能  
id-DVT  
柔軟  
拡張  
省  
MDR  
マテハン  
柔軟  
拡張  
省  
MDR  
マテハン  
柔軟  
拡張  
省

ロボティクス  
共働ロボット  
段取りロボット  
安全ロボット  
未来をつくる

第26回  
日本MH大賞  
大賞  
第45回  
発明大賞  
受賞

POWER MOLLER 24  
MDR Motor Driven Roller  
id PAC  
MDR Beyond Robot  
Revopick

展示会出展情報  
**2025国際ロボット展**  
INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025  
会期 2025年 12/3(水)～6(土) 会場 東京ビッグサイト フーズ 東6ホール E6-09

ロボットを超えるMDR式ロボット  
自動ピッキングシステム  
Revopick を展示します！

伊東電機はコア技術であるDC24Vブラシレスモータ搭載のMDR (Motor-Driven Roller) とソフトウェア技術により、時代を先取りしたコンベヤモジュール開発と、そのシステムソリューションにより未来の生産・物流をイノベーションします。

**伊東電機株式会社**  
https://www.itohtdenki.co.jp/  
〒679-0105 兵庫県加西市朝妻町1146-2 TEL: (0790) 47-1115 (代表) FAX: (0790) 47-1325  
営業本部 / 本社営業課 TEL: (0790) 47-1115 東京営業所 TEL: (03) 3523-3011 名古屋営業所 TEL: (052) 228-7175 大阪事務所 TEL: (06) 6829-7723

MDRはマテハンの万能細胞

地域未来牽引企業  
グッドカンパニー大賞  
経済産業省認定  
グローバルニッチトップ企業

# Sier 育成

## に向けた協会の取り組み

高齢化や人口減少に伴う人手不足は世界的に深刻な問題であり、わが国のモノづくり業界においても最優先の課題であることは言うまでもない。こうした課題に対し、ロボットを中心とした省人化・自動化の需要は拡大する一方であり、ロボットシステムインテグレーター (Sier) の役割への期待も大きくなっている。だが、この役割の認知度はようやく少し向上してきた段階である。将来業界で活躍する人材の育成は喫緊の課題と言える。

### 日本ロボットシステム インテグレータ協会の新組織

当協会は設立から5周年の2023年度に、新たに委員会に参加できる新団体 (一般社団法人) となり、それから2年半ほどが経過した。会員数も340者を超え、さまざまな展開している活動もようやく軌道に乗ってきた。設立以来、がむしやりに推進してきた事業を25年度は整備し、委員会制度を導入して組織を改編した。

協会の活動を「事業企画」「協会業務」「人材育成」「技術・標準化」の4部門に再編し、各部門を担当する副会長5人制を採用した。事業活動においては各委員会やワーキンググループ (WG) を担当する役員メンバーが業務執行の役割を担いつつ、会員が積極

### 人材育成への 新たな取り組み

当協会は設立当初から取り組んでいる。協会の教育プログラムを策定し、講座や検定試験などを実施している。製造業やメーカー、Sier企業に所属する若手人材の能力向上については、「ロボットSier基礎講座」「自動化技術講座」「ロボットSier検定」をそれぞれ実施しており、試験は新たに「エキスパート」として実務経験10年以上の人材向けの試験として実施している。

### 各地でイベント開催

Sier's Day  
ロボットFA関連商品説明会

当協会では高校生などを対象に競技会を開催している。「ロボットアイデア甲子園」はSier企業がサポートロボットの新しい使い方を競う大会として8カ月間開催される。12月の最終発表ではロボット操作やプレゼン発表、審査を受ける。今年20校が参加している。こうした競技会を2024年ロボットアイデア甲子園全国大会として開催し、協会ではほかにも多くのイベントを開催している。

### ロボットアイデア甲子園 高校生ロボットSierリーグ

当協会では高校生などを対象に競技会を開催している。「ロボットアイデア甲子園」はSier企業がサポートロボットの新しい使い方を競う大会として8カ月間開催される。12月の最終発表ではロボット操作やプレゼン発表、審査を受ける。今年20校が参加している。こうした競技会を2024年ロボットアイデア甲子園全国大会として開催し、協会ではほかにも多くのイベントを開催している。

### 日本ロボットシステム インテグレータ協会 広報部長 高橋 祐紀

に報告するため、総会以外に年3回「四半期報告会」を各地で開催することとした。会員が協会活動を知り、参加できる機会を増やし、多くの受講修了者、検定試験合格者を輩出している。

昨年度より、学生などがロボットSierに関する知識や技術を身に付けるための初学者向け検定試験について、各地の工業高校に協力いただき、準備して実施予定の「ロボットSier検定新3級」だ。これまでの3級試験を「新2級」とし、現在準備中の1級と合わせ、将来的に厚生労働省の認定を受けることが目標だ。またこれまで実施していた2級試験は新たに「エキスパート」として実務経験10年以上の人材向けの試験として実施している。

## 歩かない。



Oakuraの **GTP**  
Goods To Person

### 人にやさしいピッキングシステム

EC需要の拡大や労働力不足、感染症対策など様々な課題に対して、変革が求められる物流現場。なかでも、作業負担の大きいピッキング作業の省力化・省人化は喫緊の課題です。Oakura輸送機は「歩かない、持たない、探さない」をコンセプトに、最新の搬送ロボットを活用したGTPシステムをラインナップ。働く人々を支え、作業効率と物流倉庫全体の生産性を向上させます。

## 持たない。



**AGVシステム (棚搬送ピッキング)**

該当品が収納された商品棚を下から持ち上げ、ピッキングステーションへと運ぶAGVを活用したピッキングシステム。ピッカーの負担を大幅に軽減します。

動画はコチラ  


## 探さない。



**Skypodシステム (3次元ピッキング)**

前後・左右・上下と3次元走行できる搬送ロボットを活用した次世代型ピッキングシステム。搬送ロボットが該当品が入ったコンテナを取り出し、ピッカーの手元まで自動搬送します。

動画はコチラ  


## 2025国際ロボット展に出展いたします。

会 期: 2025年12月3日(水)～12月6日(土)  
会 場: 東京ビッグサイト 小間No: E6-19 (東6ホール)

**okura オークラ**  
Oakura輸送機株式会社

東京本部 〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-22-16 (ヒューリック浅草橋ビル) TEL.03-5823-1200 (代) FAX.03-5823-1201  
本社 〒675-8675 兵庫県加古川市野口町古大内 900番地 TEL.079-426-1181 (大代) FAX.079-426-1324

https://www.okurayusoki.co.jp





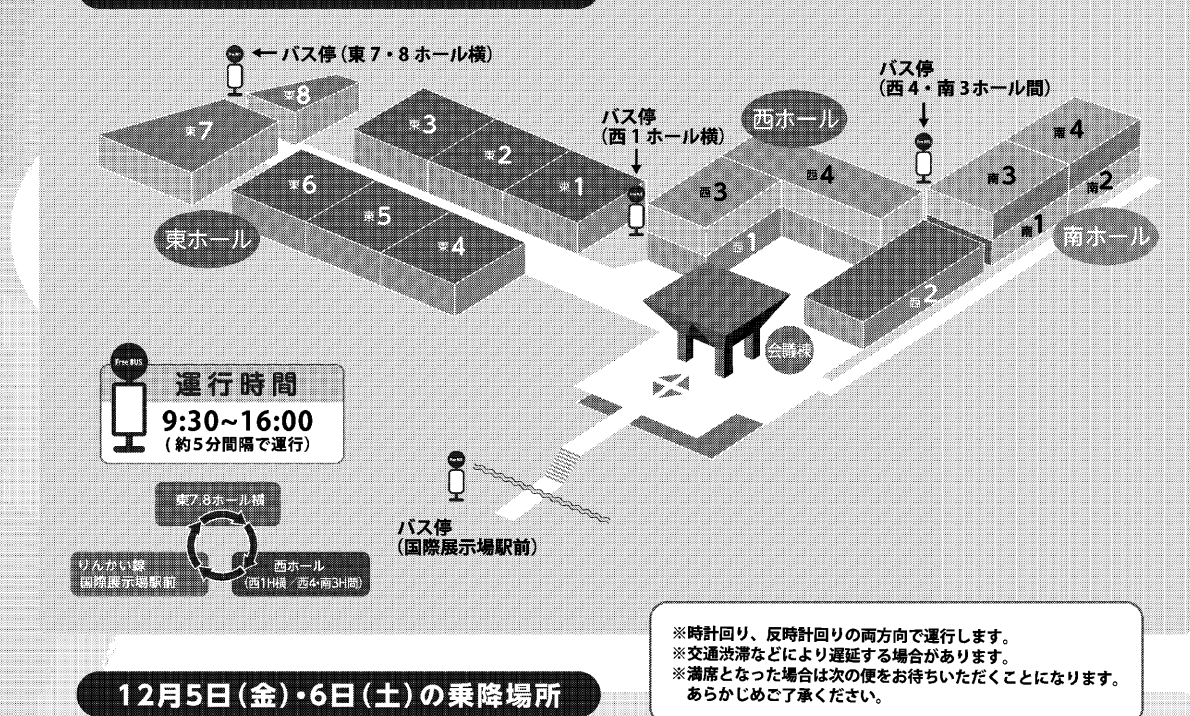


## 2025国際ロボット展

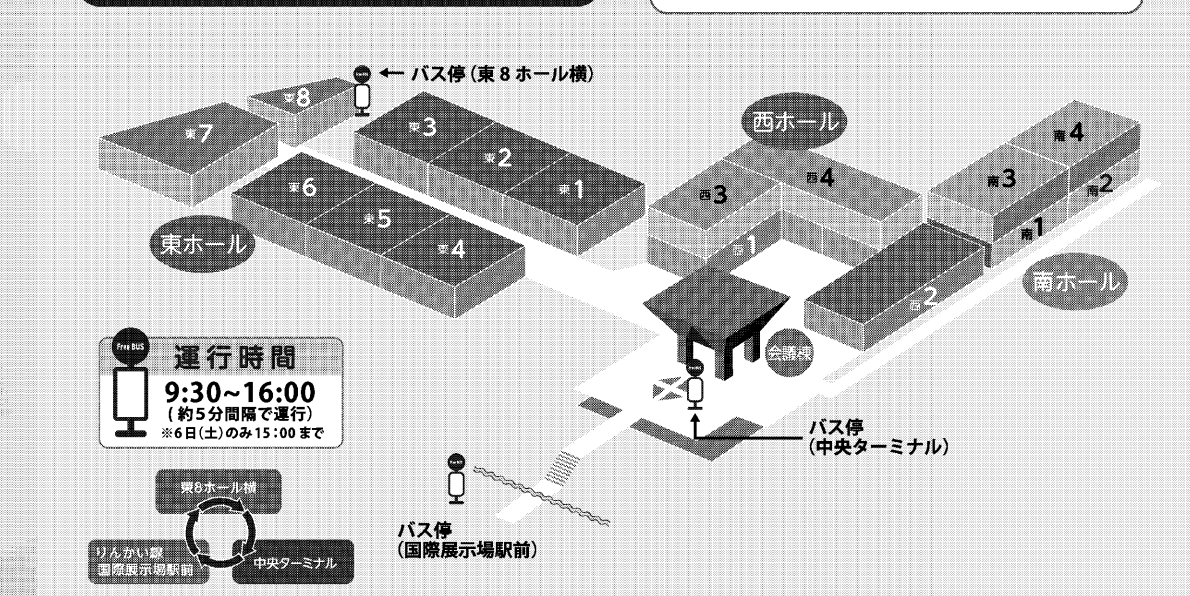
INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

### 会場全体図・無料巡回シャトルバスのご案内

12月3日(水)・4日(木)の乗降場所



12月5日(金)・6日(土)の乗降場所



iREX ONLINE  
12/19(金)まで開催!

出展者ウェビナーを配信!

12/8(月)からは  
アーカイブ配信も!



<https://irex.nikkan.co.jp/online/>

併催事業 つくる喜び 国際ロボット展

日程 12/6(土)  
会場 南3ホール

### ロボなセカイ

主催 松山工業

2017年から継続して水中ロボット操縦体験などの企画をおこなっています。今回は「ロボなセカイ」と題し、従来の水中ロボット操縦体験だけでなく、AI会話ロボット「Romli」や、巨大勇者ロボット「ファイバリオ」などのふれあい、レゴで遊べるエリアを設けています。国際ロボット展に参加された皆様、どなたでも楽しめるコーナーになればと思っていますので、ご来場をお待ちしております。

対象年齢 5歳以上 (※要保護者同伴)  
参加費 ①1時間毎に整理券を配布 ②③④は先着順  
受付方法 ①1時間毎に整理券を配布 ②③④は先着順

実施プログラム  
①水中ロボット操縦体験および展示  
②AI会話ロボットふれあい体験  
③勇者ロボ操縦体験  
④レゴ体験(組立体験、ワークショップ)



松山工業株式会社

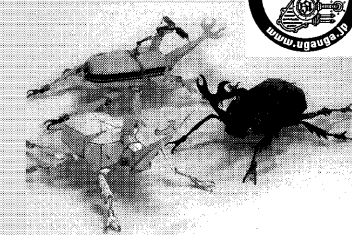
### 工作ワークショップ "紙と金属パーツでつくるカブトムシ"

主催 クラフトファクトリー ショベルヘッド

金属部品を使ってペーパークラフトを組み立て好きな色で着色し、オリジナルの「カブトムシ」を作ります。定番の「バランス金魚」・「TonTonゴリラ」の3種の中から気に入ったものを選んで作ってみよう!

対象年齢 小学生以上(低学年は保護者同伴)  
参加費 2,100円(税込)  
受付方法 6日(土)開場後、ショベルヘッドブース受付にて申し込み

実施プログラム  
3種類の工作キットを使用して行うペーパークラフトワークショップ



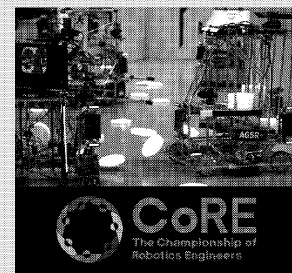
### ゲームのようなロボットバトルを見て操縦して体験しよう!

主催 次世代ロボットエンジニア支援機構

FPSゲームを現実化したような次世代のロボット競技、エンジニア選手権(通称CoRE、コア)のデモ試合を観戦いただけます。また、過去の選手権に出場したロボットの操縦体験も実施、小中学生や社会人が製作したロボットを実際に見て体験していただけます。

対象年齢 小学生以上(大人同伴) (※要保護者同伴)  
参加費 無料(試合形式での操縦体験のみ参加費あり)  
受付方法 開場と同時にエリア受付で随時

実施プログラム  
①エンジニア選手権出場チーム(小中学生・社会人など)によるデモ試合  
②フリスキーを投げたロボットを使った対戦型操縦体験  
③ロボット同士の試合形式での操縦体験



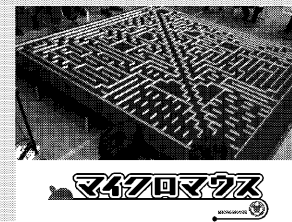
### マイクロマウス大会体験コーナー

主催 ニューテクノロジー振興財団

マイクロマウスはスタートスイッチを押した後はすべてロボット自身のAIに委ねられる自立型ロボットの競技です。ロボットの力だけで迷路を探索し、ゴールまで達する最短時間を競います。ソフト、ハード、電気、AIを使い、いかに「賢い」ロボットを作り上げることができるかが勝負どころ。競技や観戦は目には見えないロボットの世界。本物思考のロボット愛好家を満ちてやまない。最高峰のロボット競技です。本競技コーナーでは、マイクロマウス、クラシックマウス、ロボレース等の大会出場有志によるデモ走行の他、クラシックマウスの小規模な迷路を作成し、実際にクラシックマウスを走らせる体験ができます。

対象年齢 デモ走行見学:全年齢 体験コーナー:2歳以上  
参加費 無料  
受付方法 予約不要

実施プログラム  
カメラのフラッシュ、赤外線をつかった測距システム等はロボットの競技の妨けになりますので、禁止します。  
また、ロボットは非常にスピードが早いので競技中のロボット、迷路、コースには触れないでください。



※上記以外にも様々なプログラムをご用意しております。

## パイオニアクリーン環境機器

あらゆるニーズに  
パイオニア精神で挑戦します。

小間番号 E8-02

品質向上のために

### クリーンルームダスター

(エアシャワー) ●PAT製品●

●3方向より同時吹き出し  
全身に付着したゴミ  
を吹き飛ばします。

●床面より吸い取る  
噴射後の空気を足元  
から吸い取って回収  
します。



靴底を空気でキレイに

### エア吸着マット

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

●PAT製品●

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

工場や事務所の通路。  
エアシャワーの中に。

オーダーメイド対応

### 洗浄型パスボックス

「通箱」クリーニング

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

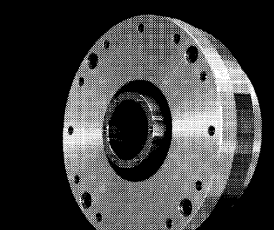
高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす

高速空気噴流でゴミ・  
異物を吹き  
飛ばす



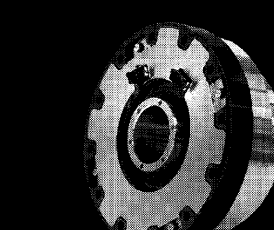
2025国際ロボット展 東5ホール 小間番号 E5-27

複雑な動作を、確かな精度で。  
Nidec のロボット用減速機



精密制御用高精度減速機

FLEXWAVE



マルチセンサ内蔵型減速機

Smart-FLEXWAVE



大型高精度減速機

KINEX

ニデックドライブテクノロジー株式会社

京都府向日市森本町東ノ口1番地1

[www.nidec.com/jp/nidec-drivetechnology/](http://www.nidec.com/jp/nidec-drivetechnology/)



デュアルモーションパーツフィード

振動搬送テーブル

トリプレート



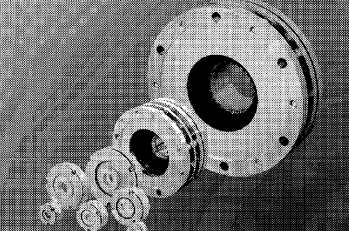
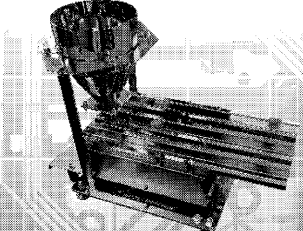
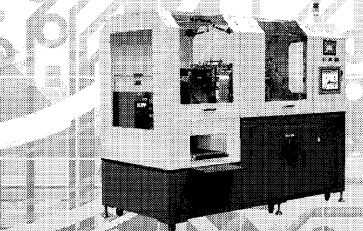
ニーズに応える振動システム

「運ぶ」「観る」「包む」など、多彩なAutomationテクノロジー

自動検査梱包機 ※参考出展

低反カリニアフィード

無励磁作動形ブレーキ



2025国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

12/3(水)~12/6(土) 東京ビッグサイト

東4ホール E4-10

響いてこそ技術  
SINFONIA  
シンフォニアテクノロジー株式会社

東京本社 〒105-8564 東京都港区芝大門1-1-30 芝タワー  
振動機営業部 (パーツフィード) ☎ 03-5473-1837  
振動機営業部 ☎ 03-5473-1835  
FAシステム営業部 (クラッチ/ブレーキ) ☎ 03-5473-1824  
FAシステム営業部 (FAソリューション) ☎ 03-5473-1827

当社  
Webサイト





併催事業

講演・フォーラム

※空席がある場合は当日受付をおこないます。  
※各プログラムは詳細は公式Webサイトでご確認ください。  
※一部プログラムは会場が異なります。

聴講無料

会議棟1階レセプションホールA

12/3 10:30-12:20 M-01

RINGプロジェクト全国フォーラム2025  
「オールジャパンで進めるロボットの社会実装」

協賛校  
東京大学 理工学部 機械工学科 教授/RINGプロジェクト主査 松元 明弘氏

協賛機関  
NVIDIA スマートマシン事業 統括部長 ムラリ ゴパラジュナ氏

「小人の就労プロジェクト〜自動化で魅力ある企業へ〜」  
有川製作所 代表取締役 有川 富貴氏

パネリスト  
・エプソン 専務  
インダストリアルソリューション営業部長 廣父 正男氏  
・スターテクノ  
常務取締役 瀬川 裕史氏  
・さがみはらロボット導入支援センター  
所長 川下 隆之氏

特別講演  
「経済産業省が進めるロボット政策」  
経済産業省 製造業部 産業機械課 ロボット政策室 室長 石巻 智昭氏

協賛校  
日本機械工業連合会 副会長 田川 和幸氏

12/3 13:00-14:30 M-02

IREXロボットフォーラム2025  
「未来のモノづくりを変えるロボットソリューション」

協賛校  
花王 SCM部門 生産技術センター 技術開発課 メカトロニクスグループ 小村 英男氏

協賛校  
THK 産業機器総務本部 生産本部 副本部長 榎本 敬彦氏

パネリスト  
・花王  
SCM部門 生産技術センター 技術開発課  
メカトロニクスグループ メカトロニクスグループ長 小村 英男氏  
・THK  
産業機器総務本部 生産本部 副本部長 榎本 敬彦氏  
・川崎重工業  
精密機械・ロボットカンパニー ロボットデバイス部長  
執行役員 加藤 賢二氏  
・ファナック  
常務執行役員 ロボット研究開発統括本部 安部 健一郎氏

パネリスト  
・不二越  
ロボット事業部 ロボット開発課 部長 越野 敦氏  
・安川電機  
上級執行役員 ロボット事業部長 岡久 孝氏  
・ジャネリスト  
社長 佐藤 昌樹氏  
・日付工業株式会社  
代表取締役 日付 正氏  
・産業工学アドバイザー 藤元 正氏

12/5 M-04,M-07,Y-05

工場長サミット in 国際ロボット展 ~AI for Industry~

13:00-16:45 / 会議棟1階「レセプションホールA」

講演者  
「加速するAI革命と日本の戦略オプション」  
ソニーグループ 取締役 北野 史明氏

講演者  
「産業AIとデジタルツインが変えるものづくり」  
シーメンス 代表取締役社長兼CEO 堀田 邦彦氏

講演者  
「コマツが取り組む製造業のAI活用」  
コマツ 取締役 菅野 義典氏

講演者  
「AIロボティクスによるモノづくりの進化と生産付加価値の向上」  
安川電機 代表取締役社長 小川 昌貴氏

12:30-14:30 / 会議棟1階「レセプションホールB」 NEDOセッション「AIロボティクスが変える産業の未来」

講演者  
「NEDOの取り組み」 NEDO AI・ロボットチーム長 土井 浩史氏

パネリスト  
「ロボットソフトウェア開発基盤による次世代産業のアーキテクチャ」  
・産業技術総研 安部 智昭氏  
・川崎重工業 藤原 正夫氏  
・建設RX コンソーシアム / 竹中工務店 村上 隆太氏  
・PwC コンサルティング 瀬川 友史氏

パネリスト  
「AIロボティクスが拓く新しい社会」  
・AIロボット協会 / ABEJA 木下 正文氏  
・東京大学大学院 松嶋 達也氏  
・Telexistence 佐野 元紀氏  
・フレームワークス(次世代ハウス工業グループ) 牧野 孝一氏

15:00-16:45 / 会議棟1階「101会議室」 スタートアップAIセッション

パネリスト  
「製造業オープンイノベーションの未来 ―うまくいくスタートアップとの連携方法とは」  
・マクニエイト 山本 聡洋氏  
・バネコニック 藤原 邦男氏  
・ベンチャークライアント 木村 和之氏  
・Monozukuri Ventures 横溝 真衣氏

パネリスト  
「AIによる製造業のビジネスモデルへのインパクト」  
・FingerVision 渡野 友紀氏  
・Kidou Systems 越野 敦氏  
・Monozukuri Ventures 渡野 成明氏

併催事業

出展者セミナー

※空席がある場合は当日受付をおこないます。

聴講無料

セミナー会場A(西4ホール)

| 日          | コード  | 時間          | タイトル                                       | 発表者                              |
|------------|------|-------------|--------------------------------------------|----------------------------------|
| 12/3 (WED) | A-01 | 10:30-11:10 | 深層強化学習・模倣学習によるヒューマノイド開発の最新動向               | TechShare                        |
|            | A-02 | 11:30-12:10 | 新ハイブリッド型モバイルロボットプラットフォームMobED              | Hyundai Motor Group Robotics LAB |
|            | A-03 | 12:30-13:10 | D-Roboticsが拓く、インテリジェントロボット開発の新たな可能性        | Shenzhen D-Robotics              |
|            | A-04 | 13:30-14:10 | IT Factoryが切り拓く、Software-Defined ロボットSI新時代 | 新エフエコム                           |
|            | A-05 | 14:30-15:10 | 産業ドローンロボットチームでついに実用化が空を飛ぶ時代に               | ロジックデザイン                         |
|            | A-06 | 15:30-16:10 | G-ZERO×POTICON、国産3Dプリンタメーカーが目指すロボット部品適用    | クレーンベルク                          |
| 12/4 (THU) | A-07 | 10:30-11:10 | 人間のように学ぶヒューマノイドロボット                        | Noitom Robotics                  |
|            | A-08 | 11:30-12:10 | 在宅ワークと現場をつなぐ、超低遅延インターネットロボット               | ロジックデザイン                         |
|            | A-09 | 12:30-13:10 | 100%実用化を実現するスマートマニピュレータ                    | アジリル                             |
|            | A-10 | 13:30-14:10 | AI×Robotics最新動向                            | 安川電機                             |
|            | A-11 | 14:30-15:10 | 力が足ると世界が変わる〜ロボットの力制御とその先の未来〜               | 新井工業                             |
|            | A-12 | 15:30-16:10 | VisualComponents進化するスマートマニピュレータ            | Visual Components                |
| 12/5 (FRI) | A-13 | 10:30-11:10 | PatroBotによる4足ロボット通関業務自動化                   | TechShare                        |
|            | A-14 | 11:30-12:10 | 製造現場の人手不足を解消!ファナックロボットによる自動化事例             | ファナック                            |
|            | A-15 | 12:30-13:10 | ノンデックスの活用によるロボットの自動化事例                     | チトロボティクス                         |
|            | A-16 | 13:30-14:10 | ロボティクスの融合〜モビリティ・マニピュレーション・ヒューマノイドへ         | アナログデバイス                         |
|            | A-17 | 14:30-15:10 | 多品種少量生産のロボット化と遠隔操作によるモノづくりの在来化             | 高丸工業                             |
|            | A-18 | 15:30-16:10 | 「圧空成形・真空成形」の活用方法と設計開発支援について                | 荒木製作所                            |
| 12/6 (SAT) | A-19 | 10:30-11:10 | 国産ドローンロボットチームでついに実用化が空を飛ぶ時代に               | ロジックデザイン                         |
|            | A-20 | 11:30-12:10 | 精密かつ柔軟な作業を実現する超軽量ホロボット自走ロボット               | 横浜国立大学 河合研究室                     |

セミナー会場B(東7ホール)

| 日          | コード  | 時間          | タイトル                                      | 発表者                                            |
|------------|------|-------------|-------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 12/3 (WED) | B-01 | 10:30-11:10 | WRS 2025 AICHI モノづくりロボットチャレンジの紹介          | World Robot Summit                             |
|            | B-02 | 11:30-12:10 | 屋外から現場全体へ eve autonomyの新たな挑戦              | eve autonomy                                   |
|            | B-03 | 12:30-13:10 | 未来を切り拓くエプソンの挑戦                            | セイコーエプソン                                       |
|            | B-04 | 13:30-14:10 | 台湾のICTの強みを活かして台湾の次世代AIロボットを開発             | Industrial Technology Research Institute(ITRI) |
|            | B-05 | 14:30-15:10 | 各層マーケットでの高度な自動化のための最新の触覚センシングの開発          | XELA Robotics                                  |
|            | B-06 | 15:30-16:10 | 日本の光学機器メーカーが認めた「Eureka AIビジョンシステム」の価値     | Eureka Robotics                                |
| 12/4 (THU) | B-07 | 10:30-11:10 | 中国のロボット製品、部品市場における日本企業の展開に向けて             | 平瀬経済技術開発区                                      |
|            | B-08 | 11:30-12:10 | AIXTMOを活用した自動化の最先端と未来を捉えよう!               | TECHMAN ROBOT                                  |
|            | B-09 | 12:30-13:10 | チッカーボード不要の自動センサキャリブレーション                  | Main Street Autonomy                           |
|            | B-10 | 13:30-14:10 | 制御制御：適応型動的伝達制御機構                          | ハーモニックドライブ・システムズ                               |
|            | B-11 | 14:30-15:10 | 富士電 汎用搬送の最新線真空グリッパで動く物流プロセス               | シュルツ                                           |
|            | B-12 | 15:30-16:10 | ロボットAI等のWell-being Tech実装のグローバル産学連携実現に向けて | GISHW                                          |
| 12/5 (FRI) | B-13 | 10:30-11:10 | 完璧より回復力〜100回を目指す、持続可能な自動化の新常識〜            | リモートロボティクス                                     |
|            | B-14 | 11:30-12:10 | CROSS INSIDE YAMAHA - 社内から始まる自動化の革新 -     | ヤマハ発動機                                         |
|            | B-15 | 12:30-13:10 | 床面施工不要!環境変化に強く、精度も高い【第四世代AGV】とは?          | 西原システム                                         |
|            | B-16 | 13:30-14:10 | ロボットは相棒へ〜総合ロボットメーカーを目指す川崎重工の挑戦            | 川崎重工業                                          |
|            | B-17 | 14:30-15:10 | 「限られた空間に効率的な輸送」THKのロボットモジュール              | THK                                            |
|            | B-18 | 15:30-16:10 | 在宅ワークと現場をつなぐ、超低遅延インターネットロボット              | ロジックデザイン                                       |
| 12/6 (SAT) | B-19 | 13:40-16:30 | 【特別セミナー】第25回FA設備技術勉強会 in IREX             | 次世代ロボットエンジニア育成機構 Scramble                      |

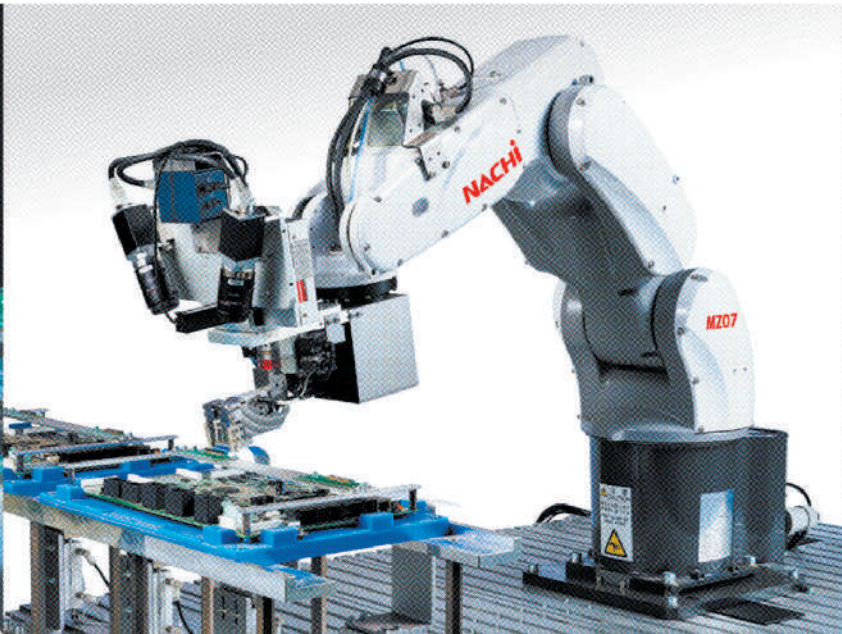
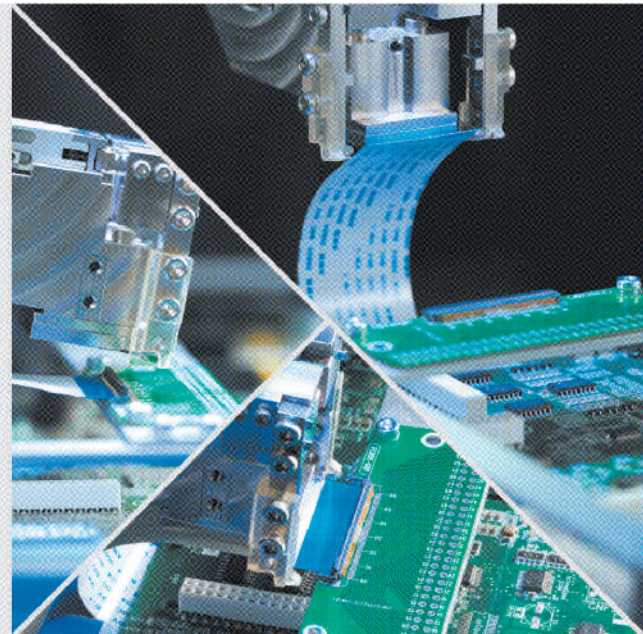
セミナー会場C(東8ホール)

| 日          | コード  | 時間          | タイトル                                         | 発表者                                |
|------------|------|-------------|----------------------------------------------|------------------------------------|
| 12/3 (WED) | C-01 | 10:30-11:10 | 2025年介護ロボットの世界的市場動向と市場ニーズの調査                 | M2 Consulting                      |
|            | C-02 | 11:30-12:10 | 生産技術者の実装力を高めるROBOFIT+ ラーニング                  | チアキ精工                              |
|            | C-03 | 12:30-13:10 | ヒューマノイドロボット米中最新動向と導入・開発ステップ                  | トシノ                                |
|            | C-04 | 13:30-14:10 | Unityが実現する直視型HMIと次世代ロボット開発                   | ユニティテクノロジーズ・ジャパン                   |
|            | C-05 | 14:30-15:10 | ロボット加工の最新動向とロボット加工技術研究の紹介                    | トランスジェンシング                         |
|            | C-06 | 15:30-16:10 | RISE-A概要紹介 ロボティクス/半導体の共創コミュニティ構築に向けて         | RISE-A                             |
| 12/4 (THU) | C-07 | 10:30-11:10 | RobotEra   ヒューマノイドロボットハンドで実現するロボティクスAI       | Robotera                           |
|            | C-08 | 11:30-12:10 | 生産技術者の実装力を高めるROBOFIT+ ラーニング                  | チアキ精工                              |
|            | C-09 | 12:30-13:10 | 生徒・学生のためのロボットSI検定試験、コンテストの紹介                 | 日本ロボットシステムインテグレーション協会              |
|            | C-10 | 13:30-14:10 | 先端技術と製品で拓くオートメーションの革新                        | ベコフオートメーション                        |
|            | C-11 | 14:30-15:10 | 中国ロボット市場の最新動向 - 産業用・移動・人型と将来展望               | エム・アイ・アール                          |
|            | C-12 | 15:30-16:10 | 「南の」と「北の」で創るスマート工場 - HALCON/IRAPLE -         | リックス                               |
| 12/5 (FRI) | C-13 | 10:30-11:10 | 人間並みに速く柔軟な物体操作を実現する模倣学習技術                    | 筑波大学 モーションコントロール研究室                |
|            | C-14 | 11:30-12:10 | AI x 協働ロボットで切り開く新たな自動化の可能性                   | ユニバーサルロボット                         |
|            | C-15 | 12:30-13:10 | ロボットを活用した自動化ソリューションを成功に導く鍵は?                 | Phoxter                            |
|            | C-16 | 13:30-14:10 | 人とロボットの共存・協働に向けた、ロボット開発の取り組み                 | 不二越                                |
|            | C-17 | 14:30-15:10 | 最先端自動化ソリューションを実現するロボット開発への取り組み               | ダイハチ                               |
|            | C-18 | 15:30-16:10 | 搬送ロボット、導入しませんか? ~病院内搬送の食生活として~               | シンフォニアエンジニアリング                     |
| 12/6 (SAT) | C-19 | 10:30-13:10 | 【特別セミナー】CHERSロボットフォーラム2025[学生のためのロボティクス最新動向] | 未来ロボティクスエンジニア育成協議会(CHERS)          |
|            | C-20 | 13:30-14:10 | 触覚が切り拓く、ヒューマノイドロボット時代の物体操作                   | FingerVision                       |
|            | C-21 | 14:30-15:10 | 人型ロボットの身体性知能研究へのモーションキャプチャ応用                 | SHANGHAI CHINGMU VISION TECHNOLOGY |
|            | C-22 | 15:30-16:10 | モジュールとカスタマイズで自動型3D計測をレベルアップ                  | アメテック クレアフォーム事業部                   |

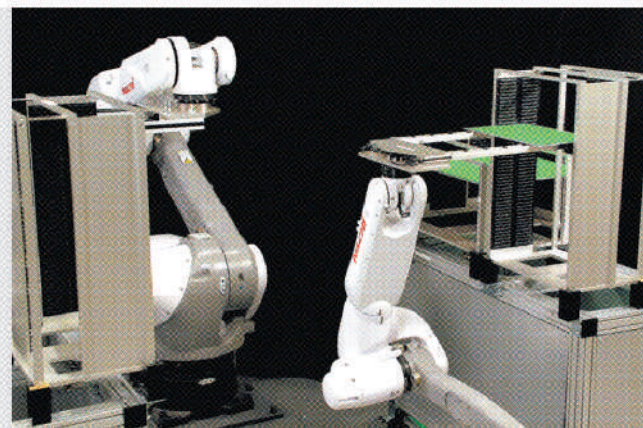
NACHI

Proposal of Safety and Productivity

自動化やAI活用アプリケーションなど、さまざまな事例を展示、紹介しています



「AI技術を取り入れたコネクタ挿入」



「基板搬送セル」

ワークショップのご案内 (聴講無料)

テーマ

人とロボットの共存・協働に向けたロボット開発の取り組み

ロボット事業部 ロボット開発部 部長 小坂 俊介

12月5日(金)13:30~14:10 セミナー会場C(東8ホール)



聴講申込はこちら

公式YouTubeチャンネル



「ブースにて  
登録画面をご提示の方に  
ナバルティをプレゼント」

東6ホール 小間番号: E6-06

株式会社 不二越 www.nachi-fujikoshi.co.jp

安全性と生産性をサポート  
MZSシリーズ